

特定教育・保育施設等運営支援事業における発達支援保育制度の再構築及び  
児童発達支援事業における巡回相談人員の増員等による拡充について

1 事業の内容

(1) 制度の再構築及び拡充に至る背景

現在、本市においては、発達に課題のある就学前の児童への支援として、発達支援保育制度を実施しています。本制度には、保護者の就労等の要件に関わらず保育所等を利用できる発達支援保育と、保育園に在籍する児童に対し支援を実施する要配慮保育があり、これらを利用する児童に対し、心理士等の専門職による巡回相談を行っています。

近年、教育・保育施設において発達に課題のある児童が増加しています。中でも行動特性で集団適応に困難さを有する児童の増加が顕著であり、施設運営者からは本制度を利用していない児童も対象とした、発達の見立てや保育の手立ての助言機会の増加、適切な加配保育士の配置等を求められています。また、巡回未実施の私立幼稚園、小規模保育事業所等からは、市の巡回相談を求められています。

さらに、保育を必要とする就学前児童の割合も増加し続けており、保護者の就労等の要件に関わらず保育所等を利用できる発達支援保育について速やかに見直す必要があります。これらのことから、令和 8 年度（2026 年度）から以下のとおり現行の発達支援保育制度の再構築を予定しています。令和 7 年度（2025 年度）は、再構築後の発達支援保育制度の説明会や、巡回相談拡充に向けた人員体制の確保など、実施に向けた準備を進めます。

(2) 新たな制度の概要

ア. 巡回相談対象児童・対象園の拡充（こども発達支援センター）

巡回相談の対象児童を見直し、発達支援保育制度の利用児を基本とするのではなく、園が相談を希望する全ての児童を対象とします。

また、どの園に所属するかに関わらず、困難さを抱える児童を支援する観点から、現行の巡回対象園に私立幼稚園、小規模保育事業所を対象に加えるとともに、巡回に必要な職員のうち、会計年度任用職員（兼務）の作業療法士 1 名・理学療法士 1 名を増員し相談支援体制の強化を図ります。

イ. 加配制度の整備（保育幼稚園室）

現行制度下の、保護者の発達支援保育制度利用申請後に加配の適否を決定しているスキームを見直し、園からの申請に基づき配慮が必要な児童に対して介助保

(1)

育士を加配できるよう、新たな基準を設定するなどして加配制度を整備します。

ウ. 公立幼稚園、認定こども園1号枠に発達支援枠を設置（保育幼稚園室）

現行制度下の、保護者の就労等の要件に関わらず入所している発達支援保育児童について、保育所等での受け入れを廃止し、新たに公立幼稚園、認定こども園1号枠に発達支援枠を設け、地域での受け皿を整備します。

保育幼稚園室とこども発達支援センターが、役割を分担しながらも連携し、教育保育施設への後方支援を進めていきます。

## 2 予算額

(1) 歳出予算 7,656 千円（こども発達支援センター）

（款）民生費（項）児童福祉費（目）こども発達支援センター費

（大事業）こども発達支援センター事業（小事業）児童発達支援事業

| 節名称   | 予算額(千円) | 説明等                                  |
|-------|---------|--------------------------------------|
| 報酬    | 4,848   | 会計年度任用職員（作業療法士・理学療法士）2人分※他の発達相談事業と兼務 |
| 職員手当等 | 1,602   | 同上                                   |
| 共済費   | 1,149   | 同上                                   |
| 負担金   | 57      | 同上                                   |

(2) 歳入予算（特定財源）38 千円（こども発達支援センター）

（款）諸収入（項）雑入（目）雑入

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等        |
|-----|---------|------------|
| 雑入  | 38      | 雇用保険料本人負担分 |

## 3 経過及び今後の予定

| 年・月                                  | 予定等  | 担当室課                    |
|--------------------------------------|--|-------------------------|
| 令和3年（2021年）7月<br>～<br>令和6年（2024年）12月 | 療育システム推進協議会に就学前発達支援部会を立上げ発達支援保育制度の在り方について検討、詳細について現在も検討中 | 保育幼稚園室<br>こども発達支援センター 他 |
| 令和7年（2025年）5月                        | 発達支援保育制度の再構築にかかる説明会                                      | 保育幼稚園室<br>こども発達支援センター   |
| 6月                                   | 会計年度任用職員作業療法士・理学療法士の増員、巡回相談拡充に向けた準備開始                    | こども発達支援センター             |
| 8月                                   | 新・発達支援枠 申請開始   | 保育幼稚園室                  |

|               |                        |             |
|---------------|------------------------|-------------|
| 10月           | 加配制度 申請開始              | 保育幼稚園室      |
| 令和8年(2026年)4月 | 新・発達支援枠の受け入れ、加配制度の運用開始 | 保育幼稚園室      |
|               | 対象を拡充しての巡回相談を開始        | こども発達支援センター |



子育て支援コンシェルジュ事業（重層）等における  
 吹田市地域子育て相談機関の整備について

1 事業の内容

子育ての不安や負担感を軽減し、児童虐待の未然防止及び子供のすこやかな成長を支援するため、既存の公立地域子育て支援拠点施設や公立地域子育て支援センターの15か所を地域子育て相談機関と位置づけ、就学前児童とその保護者がより身近に相談できるよう相談機能を強化します。また、子育て支援センターと連携して必要な支援につなげていくとともに地域での継続的な見守りを行います。

2 設置施設

のびのび子育てプラザ、市立保育所、市立幼保連携型認定こども園 計15か所

3 予算額

(1) 歳出予算

ア. 20千円（のびのび子育てプラザ）

（款）民生費（項）児童福祉費（目）のびのび子育てプラザ費

（大事業）子育て支援事業（小事業）子育て支援コンシェルジュ事業（重層）

| 節名称 | 予算額(千円) | 積算及び説明等    |
|-----|---------|------------|
| 需用費 | 20      | 用紙ほか相談用消耗品 |

イ. 2,098千円（保育幼稚園室）

（款）民生費（項）児童福祉費（目）保育園費

（大事業）子育て支援事業（小事業）公立保育所地域子育て支援センター事業（重層）

| 節名称 | 予算額(千円) | 積算及び説明等       |
|-----|---------|---------------|
| 需用費 | 1,141   | 鍵付き戸棚ほか相談用消耗品 |
| 役務費 | 357     | スマートフォン使用料    |

（款）民生費（項）児童福祉費（目）幼保連携型認定こども園費

（大事業）子育て支援事業

（小事業）公立幼保連携型認定こども園地域子育て支援センター事業（重層）

| 節名称 | 予算額(千円) | 積算及び説明等       |
|-----|---------|---------------|
| 需用費 | 457     | 鍵付き戸棚ほか相談用消耗品 |
| 役務費 | 143     | スマートフォン使用料    |

(1)

(2) 歳入予算（特定財源）

ア. 250 千円（のびのび子育てプラザ）

（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）民生費国庫補助金

| 節名称            | 予算額(千円) | 積算及び説明等 |
|----------------|---------|---------|
| 重層的支援体制整備事業交付金 | 200     | 補助率 2/3 |

（款）府支出金（項）府補助金（目）民生費府補助金

| 節名称            | 予算額(千円) | 積算及び説明等 |
|----------------|---------|---------|
| 重層的支援体制整備事業交付金 | 50      | 補助率 1/6 |

イ. 3,500 千円（保育幼稚園室）

（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）民生費国庫補助金

| 節名称            | 予算額(千円) | 積算及び説明等 |
|----------------|---------|---------|
| 重層的支援体制整備事業交付金 | 2,800   | 補助率 2/3 |

（款）府支出金（項）府補助金（目）民生費府補助金

| 節名称            | 予算額(千円) | 積算及び説明等 |
|----------------|---------|---------|
| 重層的支援体制整備事業交付金 | 700     | 補助率 1/6 |

\*重層的支援体制整備事業交付金については、職員人件費にも充当します。

4 事業開始予定

令和7年（2025年）4月1日

## 特定教育・保育施設等運営助成事業における保育補助者雇上強化事業の拡充について

## 1 事業の内容

## (1) 概要

保育施設の保育士不足が深刻化する中で、保育士資格を持たない保育補助者を雇い上げ、保育士の業務負担を軽減し、保育士の離職防止を図るとともに、保育補助者の保育士資格取得までの好循環を作ろうとする保育施設に対して、雇用に必要な経費を補助するものです。

## (2) 補助対象施設

市内私立の保育所・幼保連携型認定こども園・小規模保育事業所・事業所内保育事業所

## (3) 補助基準額（月額）

単位：円

|          | 区分         | 利用定員    |                |         |         |                |         |
|----------|------------|---------|----------------|---------|---------|----------------|---------|
|          |            | 121 人未満 |                |         | 121 人以上 |                |         |
| 保育補助者の要件 | 経験年数の平均    | 3 年未満   | 3 年以上<br>7 年未満 | 7 年以上   | 3 年未満   | 3 年以上<br>7 年未満 | 7 年以上   |
|          | 保育士試験の受験 有 | 162,750 | 203,410        | 271,250 | 325,500 | 406,820        | 542,500 |
|          | 保育士試験の受験 無 | 162,750 | 162,750        | 162,750 | 325,500 | 325,500        | 325,500 |

## 2 予算額

## (1) 歳出予算 176,257 千円

(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 特定教育・保育施設等助成費

(大事業) 私立保育所等事業 (小事業) 特定教育・保育施設等運営助成事業

| 節名称         | 予算額(千円) | 説明等                          |
|-------------|---------|------------------------------|
| 負担金、補助及び交付金 | 176,257 | 私立保育所等が保育補助者を雇上げるための費用に対する補助 |

(2) 歳入予算（特定財源） 132,192 千円

（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）民生費国庫補助金

| 節名称                | 予算額(千円) | 説明等             |
|--------------------|---------|-----------------|
| 保育対策総合支援<br>事業費補助金 | 132,192 | 国 3 / 4、市 1 / 4 |

3 今後の予定

|   |                                   |
|---|-----------------------------------|
| 令和 7 年（2025 年）4 月                       | 各施設へ助成事業を周知                       |
| 令和 7 年（2025 年）7 月<br>～令和 8 年（2026 年）3 月 | 補助金交付申請受付、交付決定、各施設へ補助金交<br>付、実績報告 |

※以降、令和 9 年度まで実施予定

## 公立幼保連携型認定こども園一時預かり事業における新規実施について

## 1 事業の内容

子ども・子育て支援事業計画において、一時預かりは市民ニーズの高い事業となっています。

令和 7 年（2025 年）4 月から新規開園となるやまだこども園で新たに定員 6 人の一時預かりを実施（令和 7 年（2025 年）10 月開始）することにより提供量を増やし、保護者の育児負担の軽減や児童虐待防止などの家庭支援に繋がります。

## 2 予算額

## (1) 歳出予算 5,649 千円

（款）民生費（項）児童福祉費（目）保育園費

（大事業）子育て支援事業（小事業）公立幼保連携型認定こども園一時預かり事業

| 節名称         | 予算額(千円) | 説明等                                       |
|-------------|---------|---|
| 報酬・給料・職員手当等 | 4,633   | フルタイム保育士 2 人、パートタイム保育士 1 人(10 月以降の 6 か月分) |
| 需用費         | 319     | (消耗品購入) 初度調弁                              |
| 役務費         | 45      | キャッシュレス決済手数料                              |
| 備品購入費       | 652     | (備品購入)初度調弁                                |

## (2) 歳入予算（特定財源） 3,437 千円

（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）民生費国庫補助金

| 節名称          | 予算額(千円) | 説明等       |
|--------------|---------|-----------|
| 子ども・子育て支援交付金 | 1,035   | 補助率 1 / 3 |

（款）府支出金（項）府補助金（目）民生費府補助金

| 節名称          | 予算額(千円) | 説明等       |
|--------------|---------|-----------|
| 子ども・子育て支援交付金 | 1,035   | 補助率 1 / 3 |

（款）諸収入（項）雑入（目）雑入

| 節名称         | 予算額(千円) | 説明等        |
|-------------|---------|------------|
| 児童福祉自己負担納入金 | 1,365   | 500 人分     |
| 雑入          | 2       | 雇用保険料本人負担分 |

### 3 今後の予定

|               |               |
|---------------|---------------|
| 令和7年（2025年）7月 | 会計年度任用職員の募集開始 |
| 8月            | 必要物品等の購入      |
| 9月            | 会計年度任用職員の任用手続 |
| 10月           | 一時預かり事業開始     |

公立幼保連携型認定こども園管理事業における  
 東保育園の大規模修繕の実施及び吹田第三幼稚園との  
 統合による認定こども園化について

1 事業の内容

(1) 整備概要

施設老朽化が進む東保育園と、園児数が減少している吹田第三幼稚園について、東保育園の大規模修繕を実施して、2園を統合し、幼保連携型認定こども園として整備するものです。

本定例会においては、工事設計業務に係る予算を提案するものです。

(2) 施設概要

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 所在地  | 東保育園（吹田市南正雀4丁目1-1）        |
| 竣工年月 | 昭和48年（1973年）6月            |
| 建物構造 | 鉄筋コンクリート造 地上2階            |
| 延床面積 | 約974.43㎡                  |
| 想定定員 | 110名～120名程度               |
| 修繕対象 | 4歳児室拡張、保育室内装、便所改修、照明LED化等 |

2 予算額

(1) 歳出予算 6,437千円

（款）民生費（項）児童福祉費（目）幼保連携型認定こども園費

（大事業）公立保育所等事業（小事業）幼保連携型認定こども園管理事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等  |
|-----|---------|------|
| 委託料 | 6,437   | 設計業務 |

(2) 歳入予算（特定財源） 6,100千円

（款）市債（項）市債（目）民生費

| 節名称                  | 予算額(千円) | 説明等 |
|----------------------|---------|-----|
| 幼保連携型認定こども園<br>整備事業債 | 6,100   | -   |

### 3 今後の予定

|               |                  |
|---------------|------------------|
| 令和7年度（2025年度） | 設計業務（令和8年2月完了予定） |
| 令和8年度（2026年度） | 工事（令和9年1月完成予定）   |
| 令和9年（2027年）4月 | 幼保連携型認定こども園供用開始  |

※ 市立吹田第三幼稚園跡の活用にあたっては市全体で公共的な利用を検討していきます。

#### 【位置図】



岸部中（北）住宅跡地認定こども園整備事業等における  
岸部中（北）住宅跡地認定こども園及び（仮称）片山・岸部地域備蓄倉庫の  
複合施設の整備について

1 事業の内容

岸部中(北)住宅跡地における、認定こども園岸部第一幼稚園及びことぶき保育園を統合した、新たな幼保連携型認定こども園と片山・岸部地域の防災用備蓄倉庫の複合施設（以下「複合施設」といいます。）の整備事業に関して、令和6年度(2024年度)に実施した埋蔵文化財試掘調査により、遺構・遺物の存在が判明したため、発掘調査が必要となりました。

本定例会においては、令和7年度(2025年度)に実施する埋蔵文化財調査(発掘調査)業務と令和7年度(2025年度)から令和9年度(2027年度)の工事に係る予算を提案するものです。

〈施設概要〉

|       |  |
|-------|--|
| 予定地   | 吹田市岸部中2丁目8番 ※位置図は下記参照                      |
| 敷地面積  | 約4,000㎡                                    |
| 延床面積  | 約2,450㎡<br>(認定こども園：約2,100㎡、防災用備蓄倉庫：約350㎡)  |
| 建物構造  | 鉄筋コンクリート造 地上2階                             |
| 機能    | 幼保連携型認定こども園(保育幼稚園室所管)と防災用備蓄倉庫(危機管理室所管)との合築 |
| 想定定員  | (認定こども園)120~140名程度                         |
| 備蓄量   | (備蓄倉庫)上町断層帯地震発生時の片山・岸部地域における想定避難者数7,264名   |
| 供用開始日 | 令和10年(2028年)4月                             |

【位置図】



2 予算額

(1) 歳出予算 73,069 千円(保育幼稚園室)

(款) 民生費 (項) 児童福祉費 (目) 岸部中 (北) 住宅跡地認定こども園整備費

(大事業) 公立保育所等事業 (小事業) 岸部中 (北) 住宅跡地認定こども園整備事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等             |
|-----|---------|-----------------|
| 委託料 | 73,069  | 埋蔵文化財調査業務(発掘調査) |

歳出予算 12,292 千円(危機管理室)

(款) 消防費 (項) 消防費 (目) (仮称) 片山・岸部地域備蓄倉庫整備費

(大事業) 防災対策事業 (小事業) (仮称) 片山・岸部地域備蓄倉庫整備事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等             |
|-----|---------|-----------------|
| 委託料 | 12,292  | 埋蔵文化財調査業務(発掘調査) |

(2) 債務負担行為

| 事項                       | 期間                              | 限度額(千円)   |
|--------------------------|---------------------------------|-----------|
| 岸部中(北)住宅跡地複合施設<br>整備工事業務 | 令和7年度(2025年度)～<br>令和9年度(2027年度) | 1,672,208 |

(2)

なお、工事全体の事業見込み額の概要は次表のとおりです。

【歳出】

(単位：千円)

| 節         | 令和8年度(2026年度) |           |         | 令和9年度(2027年度) |           |           | 総計        |
|-----------|---------------|-----------|---------|---------------|-----------|-----------|-----------|
|           | 保育<br>幼稚園室    | 危機<br>管理室 | 小計      | 保育<br>幼稚園室    | 危機<br>管理室 | 小計        |           |
| 委託料       | 26,462        | 3,348     | 29,810  | 13,239        | 2,166     | 15,405    | 45,215    |
| 工事<br>請負費 | 162,283       | 24,255    | 186,538 | 1,331,158     | 109,297   | 1,440,455 | 1,626,993 |
| 小計        | 188,745       | 27,603    | 216,348 | 1,344,397     | 111,463   | 1,455,860 | 1,672,208 |

【歳入】

(単位：千円)

| 特定<br>財源  | 令和8年度(2026年度) |           |         | 令和9年度(2027年度) |           |           | 総計        |
|-----------|---------------|-----------|---------|---------------|-----------|-----------|-----------|
|           | 保育<br>幼稚園室    | 危機<br>管理室 | 小計      | 保育<br>幼稚園室    | 危機<br>管理室 | 小計        |           |
| 国庫支<br>出金 | -             | -         | -       | 2,766         | -         | 2,766     | 2,766     |
| 地方債       | 164,000       | 20,700    | 184,700 | 1,162,100     | 82,800    | 1,244,900 | 1,429,600 |
| 小計        | 164,000       | 20,700    | 184,700 | 1,164,866     | 82,800    | 1,247,666 | 1,432,366 |

### 3 今後の予定

|                |                                     |
|----------------|-------------------------------------|
| 令和7年(2025年)8月  | 埋蔵文化財調査業務(発掘調査)(令和8年(2026年)2月まで)    |
| 令和8年(2026年)3月  | 複合施設整備工事(令和9年(2027年)9月まで)           |
| 令和9年(2027年)6月  | 市立ことぶき保育園解体工事設計業務(令和10年(2028年)1月まで) |
| 令和10年(2028年)4月 | 複合施設供用開始                            |
| 6月             | 市立ことぶき保育園解体工事(令和11年(2029年)3月まで)     |

※ 市立ことぶき保育園跡については、庁内でニーズ調査を実施し、行政目的での活用意向がなければ、園舎を解体し、土地を売却していく予定です。



妊娠・出産包括支援事業における  
経済的支援の給付内容変更及び健康情報管理システムの改修について

## 1 事業の内容

国の交付金を活用して実施する「出産・子育て応援事業」の経済的支援について、本市では、国が推奨するクーポンによる給付を実施しています。

今般の子ども・子育て支援法の改正により、令和 7 年（2025 年）4 月 1 日から新たな給付として「妊婦のための支援給付」が創設されることに伴い、現金による給付が原則となることから、令和 7 年度以降の本市における給付内容を変更するものです。

また、本給付内容の変更に伴い、妊婦支援給付金の支給管理を行うためのシステム改修を実施するものです。

（現行・変更後の内容）

| 区分  | 現行（出産・子育て応援給付金）                            | 変更後（妊婦のための支援給付） |
|-----|--|-----------------|
| 妊娠期 | はぐくみクーポン 2 万円相当分<br>+<br>アマゾン育児支援券 3 万円相当分 | 現金 5 万円         |
| 出産後 | アマゾン育児支援券 5 万円相当分                          | 現金 5 万円         |

## 2 予算額（令和 6 年度（2024 年度）補正予算）

(1) 歳出予算 2,310 千円

（款）衛生費（項）保健衛生費（目）保健衛生総務費

（大事業）保健推進事業（小事業）健康情報管理システム事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等    |
|-----|---------|--------|
| 委託料 | 2,310   | システム改修 |

(2) 歳入予算（特定財源） 2,310 千円

（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）衛生費国庫補助金

| 節名称         | 予算額(千円) | 説明等                  |
|-------------|---------|----------------------|
| 出産・子育て応援交付金 | 2,310   | システム構築・改修費（10/10 補助） |

※委託期間を次年度までと見込んでいるため、本予算を次年度に全額繰越すものとします。

(1)

3 予算額（令和7年度（2025年度）当初予算）

(1) 歳出予算 292,500 千円

（款）衛生費（項）保健衛生費（目）母子保健事業費

（大事業）妊娠・出産包括支援事業（小事業）妊娠・出産包括支援事業

| 節名称         | 予算額(千円) | 説明等   |
|-------------|---------|---|
| 負担金、補助及び交付金 | 292,500 | 妊婦のための支援給付交付金<br>50,000 円×5,850 件（妊娠 2,900 件<br>+ 出産 2,900 件+多胎 50 件） |

(2) 歳入予算（特定財源） 292,500 千円

（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）衛生費国庫補助金

| 節名称     | 予算額(千円) | 説明等                  |
|---------|---------|----------------------|
| 妊婦支援給付金 | 292,500 | 妊婦支援給付費補助金（10/10 補助） |

4 経過及び今後の予定

|                        |  |
|------------------------|--|
| 令和5年（2023年）<br>11月～12月 | 令和6年度から実施の「出産・子育て応援給付金」（はぐくみクーポン（2万円分）+アマゾン育児支援券（8万円））に係る議案提案・議決 |
| 令和6年（2024年）4月          | 「出産・子育て応援給付金」のクーポン等の配付開始   |
| 7月                     | こども家庭庁より「『子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律』の公布について」の通知<br>※妊婦のための支援給付の創設    |
| 令和7年（2025年）3月          | 「妊婦のための支援給付」に係るシステム改修の契約   |
| 4月                     | 「妊婦のための支援給付」の給付開始  |

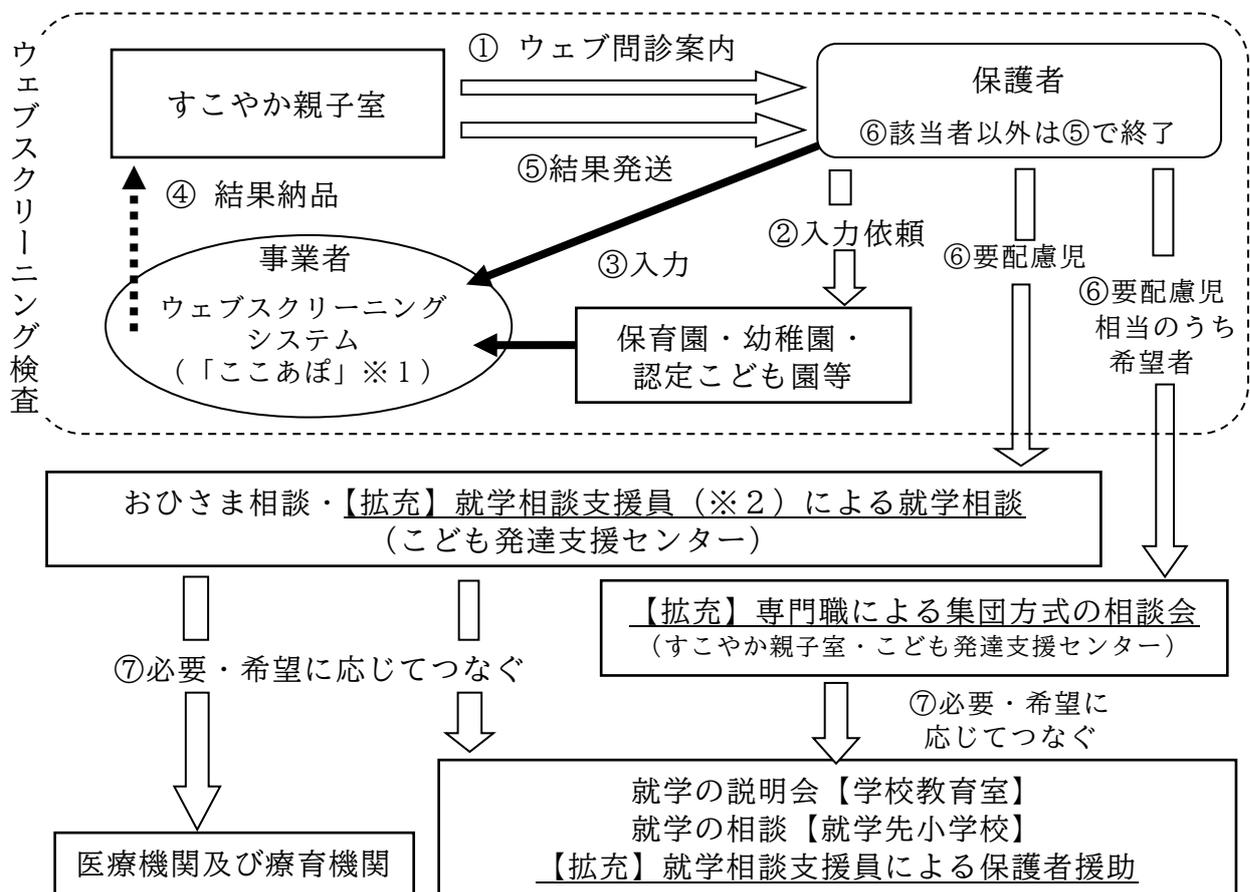
母子健診事業等における発達特性ウェブスクリーニング検査の導入及び  
児童発達支援事業における発達相談等人員の増員による拡充について

1 事業の内容

国は、就学前に発達特性等を把握し適切な支援につなぐことを目的とした5歳児の健診を推奨しています。本市では、おひさま相談（5歳発達相談）から支援につながる仕組みがありますが、保護者の希望制であることから、全5歳児を対象とするウェブスクリーニングシステム（「ここあぼ」）を使った発達特性の検査を実施するものです。

検査の結果、配慮が必要と判定された児童については、こども発達支援センターのおひさま相談につなぐとともに、学校との連絡調整を図る就学相談支援員を新たに配置し、保護者の就学相談への対応や就学先への児童の発達課題の引継ぎの仕組みを強化することで、円滑な就学を支援します。また、会計年度任用職員（兼務）の作業療法士1名、理学療法士1名を増員し、相談支援体制の強化を図ります。

【フロー図】



(1)

※1 「ここあぼ」は、5歳児の保護者等が回答するウェブ問診結果から、自閉スペクトラム症、注意欠如・多動症等の発達特性の傾向や、育児ストレスの程度について、スクリーニングするシステムです。

※2 こども発達支援センターに配置する就学相談支援員の主な業務は、以下のとおりです。

- (1) 保護者との就学相談
- (2) 各小学校や教育委員会との配慮を要する児童に関する情報連携
- (3) 保護者が学校見学や教育委員会との相談を行う際の援助
- (4) 就学説明会への出務、専門職による集団方式の相談会への出務

## 2 予算額

(1) 歳出予算 5,521 千円（すこやか親子室）

（款）衛生費（項）保健衛生費（目）保健衛生総務費

（大事業）保健推進事業（小事業）健康情報管理システム事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等        |
|-----|---------|------------|
| 委託料 | 647     | 結果データの情報管理 |

（款）衛生費（項）保健衛生費（目）母子保健事業費

（大事業）母子保健事業（小事業）母子健診事業

| 節名称   | 予算額(千円) | 説明等            |
|-------|---------|----------------|
| 需用費   | 283     | ウェブ問診案内        |
| 委託料   | 4,507   | ウェブスクリーニングシステム |
| 備品購入費 | 84      | 結果通知作成用プリンタ    |

歳出予算 11,952 千円（こども発達支援センター）

（款）民生費（項）児童福祉費（目）こども発達支援センター費

（大事業）こども発達支援センター事業（小事業）児童発達支援事業

| 節名称          | 予算額(千円) | 説明等  |
|--------------|---------|--|
| 報酬           | 7,590   | 会計年度任用職員（就学相談支援員、作業療法士、理学療法士）3人<br>※作業療法士、理学療法士は巡回相談業務との兼務 |
| 職員手当等        | 2,357   | 同上   |
| 共済費          | 1,800   | 同上   |
| 旅費           | 120     | 同上   |
| 負担金、補助金及び交付金 | 85      | 同上   |

(2)

(2) 歳入予算（特定財源）60千円（こども発達支援センター）

（款）諸収入（項）雑入（目）雑入

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等        |
|-----|---------|------------|
| 雑入  | 60      | 雇用保険料本人負担分 |

3 経過及び今後の予定

|                |  |
|----------------|--|
| 令和5年（2023年）12月 | 国より5歳児健診の実施に関する通知  |
| 令和6年（2024年）4月  | 療育システム推進協議会の部会に5歳児健診プロジェクトチームを置き検討を開始                          |
| 令和7年（2025年）4月  | ・ウェブスクリーニングシステム事業者等と契約<br>・こども発達支援センターに就学相談支援員を配置<br>・就学相談業務開始 |
| 5月             | 保育園・幼稚園・認定こども園等への周知・説明会（説明会は対面・オンライン・オンデマンドを予定）                |
| 6月～            | ・ウェブ問診の案内の発送<br>・結果発送<br>・専門職による集団方式の相談会                       |



健康情報管理システム事業における慢性腎臓病（CKD）重症化予防事業の  
開始に伴うシステム改修について

1 事業の内容

(1) 概要

吹田市国保健康診査受診者に対する慢性腎臓病（CKD）重症化予防事業の開始に合わせて、保健指導対象者への保健指導状況の入力や集計等ができるように健康情報管理システムを改修し、事業の進捗管理や評価、報告等に活用するものです。

(2) システム改修内容

- ア 保健指導実施日や実施内容等の入力項目の追加
- イ 入力内容の抽出及び一覧表示機能の追加

2 予算額

歳出予算 270 千円

（款）衛生費（項）保健衛生費（目）保健衛生総務費

（大事業）保健推進事業（小事業）健康情報管理システム事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等              |
|-----|---------|------------------|
| 委託料 | 270     | システム開発・更新委託料（改修） |

3 今後の予定

|               |           |
|---------------|-----------|
| 令和7年（2025年）4月 | 委託業者と契約締結 |
| 5月            | システム改修    |
| 6月            | システム利用開始  |



高齢者フレイル等予防推進事業における低栄養予防レシピ集の作成について

1 事業の内容

高齢者のフレイル対策として低栄養予防の啓発のため、チラシを作成し、ホームページへの掲載や地域包括支援センター・商業施設に配架しています。

高齢者が、より低栄養予防に関心を持ち、健康行動につながるよう内容を充実し、また相談場面で活用できるものとして、チラシからレシピ集に変更するものです。

大阪府後期高齢者医療広域連合からの委託に基づき実施している事業、地域ぐるみでフレイル予防講演会、フレイル予防気軽に相談会、フレイル等予防栄養相談等で活用します。

2 予算額

(1) 歳出予算 139 千円

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 保健事業費

(大事業) 保健推進事業 (小事業) 高齢者フレイル等予防推進事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等   |
|-----|---------|-------|
| 需用費 | 139 千円  | 印刷製本費 |

(2) 歳入予算 (特定財源) 139 千円

(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等                   |
|-----|---------|-----------------------|
| 雑入  | 139 千円  | 大阪府後期高齢者医療広域連合からの受託収入 |

3 今後の予定

|               |  |
|---------------|--|
| 令和7年(2025年)4月 | 低栄養予防レシピ集に掲載するレシピの選定及び印刷発注                         |
| 5月            | 地域ぐるみでフレイル予防講演会やフレイル予防気軽に相談会での啓発、フレイル等予防栄養相談時に活用開始 |



育児支援事業における幼児の睡眠に係る保健指導におけるデータの活用について

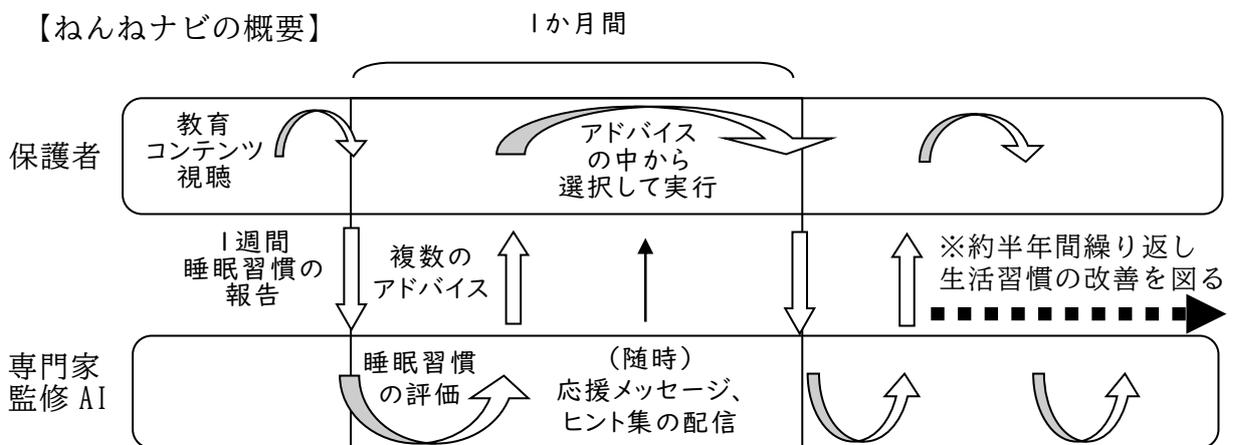
1 事業の内容

夜泣きや寝つきが悪いなど幼児の睡眠課題は、心身の発育等に影響を与えるものであり、保護者にとっては子育てのストレスとなります。

本事業は、1歳半から3歳までの幼児の保護者に睡眠改善相談アプリ「ねんねナビ」(※)を利用いただき、幼児の睡眠や生活リズムの改善を図るとともに、市では利用状況や睡眠改善状況等についての分析結果を確認し、保健指導に活用します。

利用を希望する保護者は、申請後に市から配付されるQRコードを読み取り、パスワード等を入力することで利用を開始します(利用料無料)。

※ 「ねんねナビ」は、大阪大学の研究グループである小児睡眠医療の専門家が、臨床において蓄積したデータを基に開発したアプリです。



2 予算額

歳出予算 1,148 千円

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 母子保健事業費

(大事業) 母子保健事業 (小事業) 育児支援事業

| 節名称      | 予算額(千円) | 説明等    |
|----------|---------|--------|
| 使用料及び賃借料 | 1,148   | アプリ使用料 |

### 3 今後の予定

|                 |  |
|-----------------|--|
| 令和7年(2025年)4月   | 「ねんねナビ」提供事業者と契約<br>市報及びホームページ、乳幼児健診等での事業周知 |
| 6月～             | アプリの利用開始                                   |
| 令和8年(2026年)1～3月 | 利用状況や睡眠改善状況の分析結果等を確認                       |

妊娠・出産包括支援事業における産後ケア事業の利用枠新設による拡充について

1 事業の内容

産婦の身体的・心理的ケア、授乳や育児の指導、相談等を行う産後ケアについて、本市では利用者が助産院等に来所してサービスを受けていただく、「宿泊型」及び「デイサービス型」を実施しています。このうち「デイサービス型」は、きょうだい児の幼稚園等の迎えや夕食の準備のため、現行より短い時間での利用ニーズがあることから、新たに「デイサービス型（短時間）」を実施するものです。

また、助産院等の施設ではきょうだい児を連れての利用の受入れが難しいことや、流産・死産された方が利用しづらい実態があるため、助産師が自宅に訪問してサービス提供を行う「アウトリーチ型」を新たに実施するものです。

| サービス形態               | 利用時間帯              | 利用料金（※）        | 利用回数         |
|----------------------|--------------------|----------------|--------------|
| 宿泊型                  | 10時～翌日19時          | 4,000円（2,200円） | 最大7日         |
| デイサービス型              | 10時～19時            | 1,500円（900円）   | 合わせて<br>最大7日 |
| 【新規】デイサービス型<br>（短時間） | 10時～17時            | 1,000円（500円）   |              |
| 【新規】アウトリーチ型          | 3時間／回<br>（10時～19時） | 500円（0円）       | 3回<br>（1日1回） |

※（）内は市民税非課税・生活保護世帯

2 予算額

(1) 歳出予算 3,546千円

（款）衛生費（項）保健衛生費（目）母子保健事業費

（大事業）母子保健事業（小事業）妊娠・出産包括支援事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等       |
|-----|---------|-----------|
| 委託料 | 3,546   | 産後ケア事業委託料 |

(2) 歳入予算（特定財源） 2,550千円

（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）民生費国庫補助金

| 節名称          | 予算額(千円) | 説明等   |
|--------------|---------|-------|
| 子ども・子育て支援交付金 | 1,700   | 1/2補助 |

(款) 府支出金 (項) 府補助金 (目) 民生費府補助金

| 節名称          | 予算額(千円) | 説明等      |
|--------------|---------|----------|
| 子ども・子育て支援交付金 | 850     | 1 / 4 補助 |

3 今後の予定

|                |                                    |
|----------------|------------------------------------|
| 令和7年(2025年)4月～ | デイサービス型(短時間)及びアウトリーチ型の受託事業者の募集及び契約 |
|----------------|------------------------------------|

妊娠・出産包括支援事業における多胎児家庭サポート事業利用期間延長について

1 事業の内容

多胎児の育児は、身体的負担や育児の困難さ不安等により児童虐待のリスクの一つとしてあげられており、本市では、多胎児家庭の育児負担の軽減を図るため、令和 3 年度（2021 年度）より育児や家事等のサポートを行う多胎児家庭サポート事業を実施しています。

本事業の利用期間は、現行では多胎児が 1 歳になる前日までですが、多胎児の保護者の「利用期間が短い」との声や、近隣市の実施状況を踏まえ、令和 7 年度（2025 年度）より、多胎児が 3 歳到達後の最初の 3 月 31 日までに延長するものです。

|            | 現行  | 変更後                       |
|------------|---|---------------------------|
| 利用期間       | 多胎児が 1 歳になる前日まで                                     | 多胎児が 3 歳到達後最初の 3 月 31 日まで |
| 実施内容       | 家事支援、育児の補助、外出支援                                     |                           |
| 利用回数及び利用時間 | 1 日 2 時間以内（外出支援を伴う場合は 4 時間以内）で最大 75 回まで、合計 150 時間以内 |                           |
| 利用料        | 500 円／時間（ただし、市民税非課税・生活保護世帯は無料）                      |                           |

2 予算額

(1) 歳出予算 2,466 千円

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 母子保健事業費

(大事業) 母子保健事業 (小事業) 妊娠・出産包括支援事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等            |
|-----|---------|----------------|
| 委託料 | 2,466   | 多胎児家庭サポート事業委託料 |

(2) 歳入予算 (特定財源) 1,233 千円

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 衛生費国庫補助金

| 節名称        | 予算額(千円) | 説明等                       |
|------------|---------|---------------------------|
| 母子保健衛生費補助金 | 1,233   | 多胎児家庭サポート事業にかかる予算の 1/2 補助 |

### 3 今後の予定

|                 |                          |
|-----------------|--------------------------|
| 令和7年（2025年）4～5月 | ・入札及び契約<br>・ホームページ等で事業周知 |
| 6月～             | 事業開始                     |

所有者のいない猫に係る治療費補助の創設等による拡充について

1 事業の内容

本市ではこれまで猫による生活環境被害の解消を目的に、所有者のいない猫の避妊・去勢手術費の一部補助や地域猫活動の支援を実施してきましたが、手術料金の値上げが続いていること、地域猫団体が管理している猫の治療費が発生するなどの経済的負担が増し活動継続が難しくなっていることから、避妊・去勢手術等補助金の補助内容の見直しと新たに地域猫の治療費補助の創設をするものです。

概要（対照表）

| 事業名                                    | 現在の補助内容<br>(1匹あたりの上限)                   | 拡充後の補助内容<br>(1匹あたりの上限)   |
|--|---|--|
| 所有者のいない猫避妊・去勢手術等補助金交付事業<br>(対象者：市内在住者) | 繁殖能力を永久的に失う手術と、その手術に必要な獣医療処置に対して10,000円 | ・繁殖能力を永久的に失う手術と、その手術に必要な獣医療処置に対して雌15,000円、雄10,000円<br>・手術に伴うその他雑費用（捕獲運搬等含む）に対して10,000円 |
| 地域猫活動支援事業<br>(対象者：登録団体)                | 手術時に動物病院が実施する捕獲運搬に対して5,000円             | 管理している地域猫の治療費補助30,000円（1団体あたりの上限）  |

2 予算額

(1) 歳出予算 3,000千円

(款) 衛生費 (項) 保健衛生費 (目) 予防費

(大事業) 狂犬病予防・動物愛護事業 (小事業) 狂犬病予防・動物愛護事業

| 節名称         | 予算額(千円) | 積算及び説明等     |
|-------------|---------|-------------|
| 負担金、補助及び交付金 | 3,000   | 避妊・去勢手術等補助金 |

3 今後の予定

|               |          |
|---------------|----------|
| 令和7年(2025年)3月 | 事業準備     |
| 令和7年(2025年)4月 | 補助申請受付開始 |



環境政策事業におけるPPA方式による公共施設への太陽光発電設備の設置  
について

1 事業の内容

令和5年度（2023年度）に実施した公共施設の再エネ導入ポテンシャル調査の結果を踏まえて、吹田第二中学校及び千里第三小学校をモデル施設として選定し、同校にPPA方式により太陽光発電設備を導入するものです。

PPA方式とは、民間資金を活用して太陽光発電設備を設置し、市は一定期間、発電した電力（再生可能エネルギー100%）を施設で利用して、その利用量に応じた電気料金を支払うスキームです。事業期間としては、20年間を予定しており、本事業による温室効果ガス排出削減量は年間で約44tです。

なお、PPA方式により支払う電気料金は、現在の電気料金と同額以下となることを条件として付すため、本事業に伴う電気料金の予算の増額はありません。

2 予算額

歳出予算 17千円

（款）衛生費（項）保健衛生費（目）環境保全費  
（大事業）環境政策事業（小事業）環境政策事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等                                    |
|-----|---------|--|
| 報償費 | 17      | 公募型プロポーザル方式による事業者選定に係る学識経験者への意見聴取（2名分） |

3 今後の予定

|                |                   |
|----------------|-------------------|
| 令和7年（2025年）4月  | 公募開始              |
| 6月             | プロポーザル方式により事業者決定  |
| 8月             | 補助金申請（事業者実施）・交付決定 |
| 10月            | 設備設置工事開始          |
| 令和8年（2026年）2月  | PPAサービス開始         |
| 令和28年（2046年）2月 | PPAサービス終了         |



ごみ減量・再資源化事業における吹田市災害廃棄物処理計画改定及び市民向け啓発ツール等作成について

1 事業の内容

地震や風水害時には、日常の生活ごみのほか、避難所からのごみやし尿、被災建物等からの片付けごみ等の災害廃棄物が発生します。そのため、市は日常の生活ごみに加えて、災害時に発生する廃棄物を迅速かつ適正に処理し、市民の生活基盤の復旧に努めねばならない責務を負っています。

本業務は、平成30年（2018年）7月の改定から6年以上が経過している吹田市災害廃棄物処理計画について、最新の知見等を踏まえた内容に改定を行うことと併せて、当該計画の実効性を確保するための市民向け啓発ツール等を作成するものです。

2 主な業務内容

業務委託により2か年で、国の指針やマニュアルに基づいた吹田市災害廃棄物処理計画の改定及び当該計画の実効性を確保するための市民向け啓発ツール等の作成を行います。

|   | 項目  | 内容   |
|---|---|--|
| 1 | 吹田市災害廃棄物処理計画の改定                           | 他市町村の災害廃棄物処理計画、一般廃棄物処理事業実態調査等の最新情報や、環境省の災害廃棄物対策指針等の最新の知見等を踏まえて、計画改定を行います。  |
| 2 | 一次仮置場（市民から収集した災害廃棄物を分別・保管する場所）の整理         | 災害時に必要な災害廃棄物の一次仮置場の候補地について、優先順位付けや利用条件等を整理します。                             |
| 3 | 市民用の災害廃棄物搬出等マニュアルの作成                      | 市民の「災害廃棄物の搬出に対する認識の向上」に向け、災害時のごみの出し方等について記載したマニュアルを市民とのワークショップ等を踏まえて作成します。 |
| 4 | 自治会用の市民仮置場（市民が災害廃棄物を廃棄する場所）の設置・運営マニュアルの作成 | 市民の「市民仮置場に対する認識の向上」に向け、災害時の市民仮置場の設置等について記載したマニュアルを市民とのワークショップ等を踏まえて作成します。  |

### 3 予算額

(1) 歳出予算 6,690 千円

(款) 衛生費 (項) 清掃費 (目) 清掃総務費

(大事業) 資源リサイクル事業 (小事業) ごみ減量・再資源化促進事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等  |
|-----|---------|--|
| 委託料 | 6,625   | 計画改定等に係る業務委託                               |
| 報償費 | 48      | 計画改定等に係る学識経験者への意見聴取<br>(8時間分)              |
|     | 17      | 公募型プロポーザル方式による事業者選定<br>に係る学識経験者への意見聴取(2名分) |

(2) 債務負担行為

| 事項                                | 期間    | 限度額     |
|-----------------------------------|-------|---------|
| 災害廃棄物処理計画改定<br>及び市民向け啓発ツール<br>等作成 | 令和8年度 | 5,125千円 |

4 今後の予定

|               |                  |
|---------------|------------------|
| 令和7年(2025年)4月 | 公募開始             |
| 6月            | プロポーザル方式により事業者決定 |
| 7月            | 委託業務開始           |
| 令和9年(2027年)3月 | 委託業務終了           |

(2)

資源循環エネルギーセンター延命事業における基幹的設備回復工事について

1 事業の内容

本事業は資源循環エネルギーセンターの各設備の機能回復を図り、工事完了後14年間安定的な運転管理を行うために実施するものです。

当センターは竣工から15年が経過し、各設備に機能低下が生じています。廃棄物処理施設長寿命化総合計画作成の手引き「ごみ焼却施設編」(令和3年(2021年)3月改定 環境省)では稼働開始から概ね10年から15年で重要な機器や設備の機能回復が必要とされています。

これまで、当センターでは施設の状況に合わせて毎年修繕を行っていますが、従来の修繕では局部的な補修・交換に留まり、機能の大幅な回復には至っていません。

このままの状況では機能劣化が進み、当センターの性能保証が確保できず、最終的には運転の維持・継続が困難になる可能性も懸念されます。

そのため、令和3年度(2021年度)、吹田市資源循環エネルギーセンター長寿命化総合計画<sup>※1</sup>を策定し、機能回復が必要な対象設備<sup>※2</sup>の更なる絞り込みを行い、今般本事業を実施するものです。

※1 吹田市資源循環エネルギーセンター長寿命化総合計画

資源循環エネルギーセンター内各設備の機能診断、健全度の評価、劣化の予測を基に優先順位及び今後必要となる施設整備等に関する調査計画

※2 主な対象設備

(1) 燃焼設備、(2) 燃焼ガス冷却設備、(3) 灰溶融設備、(4) 電気設備、(5) 計装設備

2 予算額

(1) 歳出予算 0円

(款) 衛生費 (項) 清掃費 (目) 廃棄物処理施設整備費

(大事業) ごみ処理事業 (小事業) 資源循環エネルギーセンター延命事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等 |
|-----|---------|-----|
| —   | 0       | —   |

(2) 債務負担行為

| 事項                           | 期間           | 限度額          |
|------------------------------|--------------|--------------|
| 資源循環エネルギーセンター延命事業に係るプラント設備工事 | 令和7年度～令和12年度 | 15,403,084千円 |

3 経過及び今後の予定

|                                  |                                   |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| 令和3年度（2021年度）                    | 資源循環エネルギーセンター精密機能検査及び長寿命化総合計画策定   |
| 令和7年度（2025年度）～<br>令和12年度（2030年度） | 精密機能検査及び長寿命化総合計画に基づき6か年計画で回復工事を実施 |

事業課庁舎管理事業における事業課庁舎大規模修繕工事について

1 事業の内容

令和6年（2024年）2月市議会定例会において、事業課庁舎大規模修繕工事に伴う実施設計業務予算が可決されました。

この度、事業課庁舎大規模修繕工事の実実施設計業務が令和7年（2025年）5月に完了する見込みがついたため、本定例会において、工事に係る予算を提案するものです。

なお、修繕工事は現庁舎内で業務を行いながら実施するとともに、新たに市民対応ブースや障がい者等対応のバリアフリースイレを設置します。

2 予算額

(1) 歳出予算 22,134 千円

(款) 衛生費 (項) 清掃費 (目) 塵芥処理費

(大事業) ごみ処理事業 (小事業) 事業課庁舎管理事業

| 節名称      | 予算額(千円) | 説明等                 |
|----------|---------|---------------------|
| 役務費      | 781     | 工事スペース確保のための執務室移転費用 |
| 委託料      | 14,929  | 事業課庁舎大規模修繕工事監理委託料   |
| 使用料及び賃借料 | 1,664   | 仮設トイレレンタル料          |
| 工事請負費    | 4,760   | 事業課庁舎大規模修繕工事費       |

(2) 債務負担行為

| 事項           | 期間    | 限度額        |
|--------------|-------|------------|
| 事業課庁舎大規模修繕工事 | 令和8年度 | 370,200 千円 |

3 経過及び今後の予定

|               |                    |
|---------------|--------------------|
| 令和6年（2024年）6月 | 修繕工事設計業務（令和7年5月まで） |
| 令和7年（2025年）9月 | 修繕工事（令和9年2月まで）     |
| 令和9年（2027年）3月 | 供用開始               |



## 農業用水路管理事業におけるため池ハザードマップ作成業務（今池）について

## 1 事業の内容

「大阪府ため池防災・減災アクションプラン」において、決壊による影響が大きい農業用ため池を対象に、近隣住民への周知や避難訓練等への活用を目的として、ハザードマップの作成を行うものです。

## 2 予算額

歳出予算 3,232 千円

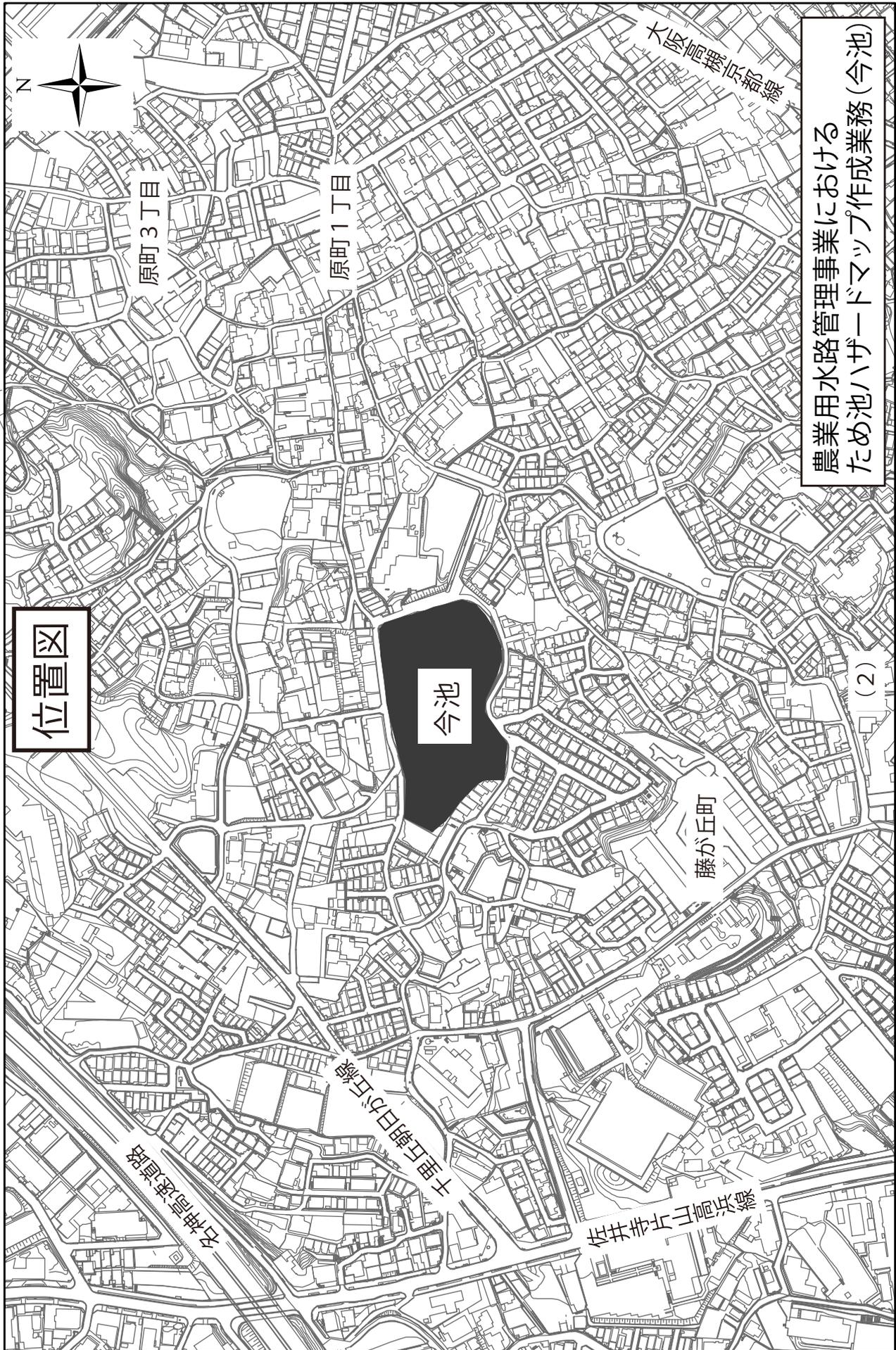
（款）農業費（項）農業費（目）農地費

（大事業）農地事業（小事業）農業用水路管理事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等           |
|-----|---------|---------------|
| 委託料 | 3,232   | ため池ハザードマップの作成 |

## 3 経過及び今後の予定

|                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 令和 7 年（2025 年）7 月 | ため池ハザードマップ作成業務の執行 |
| 令和 8 年（2026 年）2 月 | 住民説明会の開催          |



位置図

農業用水路管理事業における  
ため池ハザードマップ作成業務(今池)

0 60 120 180 240 300  
メートル  
1:4,000

商工振興事業における第40回吹田産業フェア補助金の拡充について

1 事業の内容

(1) 概要

吹田産業フェアは、市内の産業を広く市民に紹介し、地元産業と市民の関わりについて市民の認識を一層高め、市内産業の振興を図ることを目的に、昭和59年(1984年)から開催しています。

事業企画・運営は産業フェア実施のために構成された「吹田産業フェア推進協議会」が主体となり行っていますが、同フェアの事業内容は地域経済の振興に資するものであり、市民と市内事業者の垣根を超えた交流は市内事業者に対する愛着形成にもつながることから、市はその公益性等も鑑み、同フェア実施に係る経費(会場設営費、イベント事業費、会場警備費、広告宣伝費、保険料)の一部を補助しています。

節目となる令和7年度(2025年度)第40回においては、世代にかかわらず幅広い層の市民が来場するきっかけとなるよう、これまでにない楽しさや親しみを体感できるイベントを予定しています。

また開催に当たっては、イベント事業費のほかに、近年の物価及び人件費高騰にかかる経費も合わせて計上するものです。

(2) 拡充する補助対象経費

ア 記念事業に係る経費

イ 物価及び人件費高騰に係る経費

2 予算額

歳出予算 14,000 千円

(款) 商工費 (項) 商工費 (目) 商工振興費

(大事業) 商工振興事業 (小事業) 商工振興事業

| 節名称         | 予算額(千円) | 説明等 |           |
|-------------|---------|-----|-----------|
| 負担金、補助及び交付金 | 14,000  | 拡充分 | 3,000 千円  |
|             |         | 継続分 | 11,000 千円 |

3 今後の予定

|                      |               |
|----------------------|---------------|
| 令和7年(2025年)5月24日、25日 | 第40回吹田産業フェア開催 |
|----------------------|---------------|



## 道路新設改良事業における令和 7 年度（2025 年度）予算について

## 1 事業の内容

道路の新設及び改良、歩道のバリアフリー化、道路舗装の更新等整備、私道舗装工事助成経費、自転車通行空間の整備、道路用地の寄附等に伴う道路拡幅整備

主な工事等：A 山田佐井寺岸部線道路改良工事

B 片山高浜線道路舗装工事（歩道部）

C（都）佐井寺片山高浜線道路改良

（無電柱化・道路再整備）予備設計業務

## 2 予算額

(1) 歳出予算 687,507 千円

（款）土木費（項）道路橋梁費（目）道路新設改良費

（大事業）道路事業（小事業）道路新設改良事業

| 節名称         | 予算額(千円) | 説明等             |
|-------------|---------|-----------------|
| 委託料         | 62,211  | 道路改良工事設計業務委託料ほか |
| 工事請負費       | 623,796 | 道路改良工事費ほか       |
| 負担金、補助及び交付金 | 1,500   | 私道舗装工事助成金       |

(2) 歳入予算（特定財源） 546,891 千円

（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）土木費国庫補助金

| 節名称         | 予算額(千円) | 説明等        |
|-------------|---------|------------|
| 社会資本整備総合交付金 | 8,391   | 補助率 5.5/10 |

（款）市債（項）市債（目）土木債

| 節名称     | 予算額(千円) | 説明等 |
|---------|---------|-----|
| 道路整備事業債 | 538,500 | —   |

(3) 債務負担行為

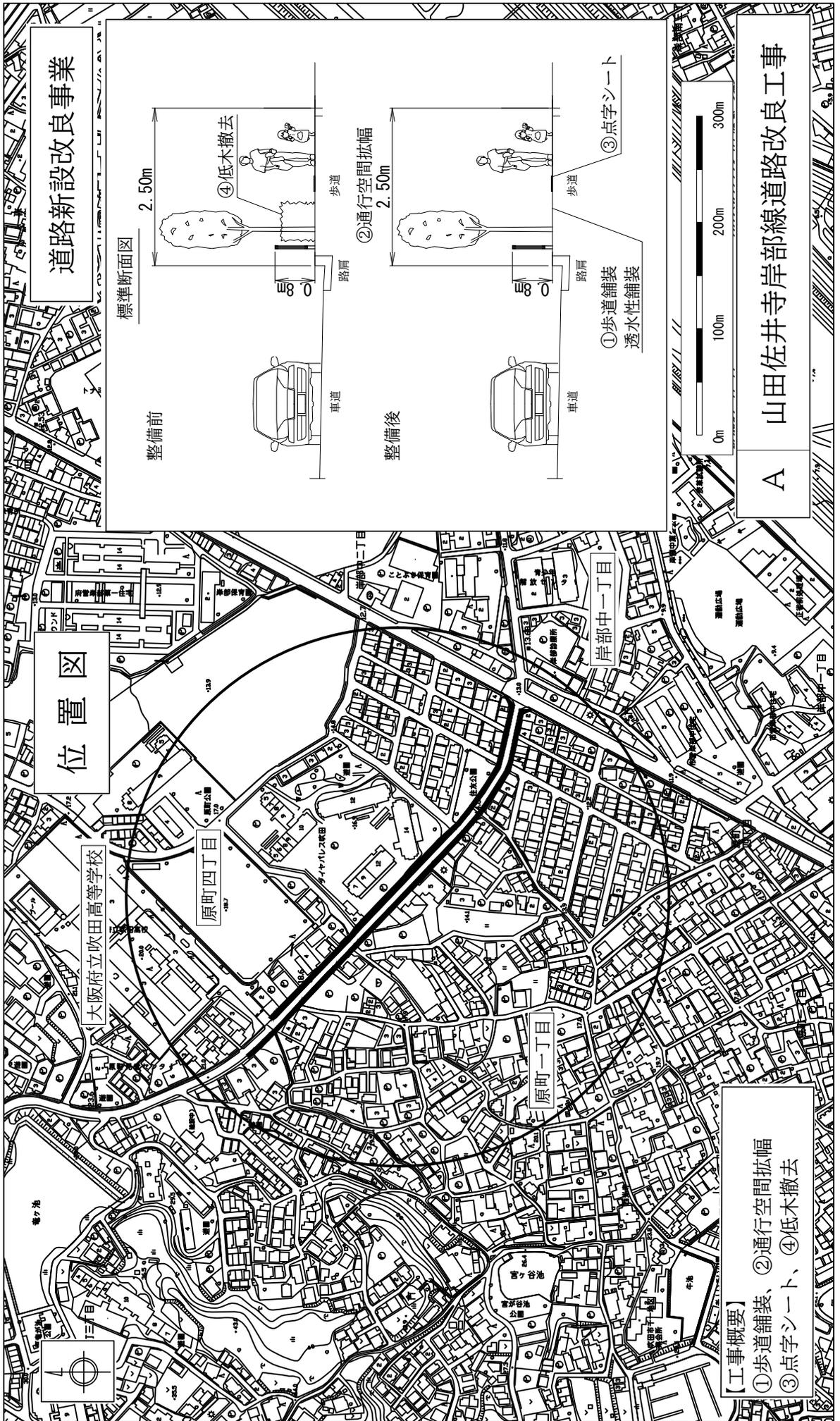
| 事項                            | 期間      | 限度額(千円) |
|-------------------------------|---------|---------|
| （都）佐井寺片山高浜線（無電柱化・道路再整備）予備設計業務 | 令和 8 年度 | 16,723  |

### 3 経過及び今後の予定

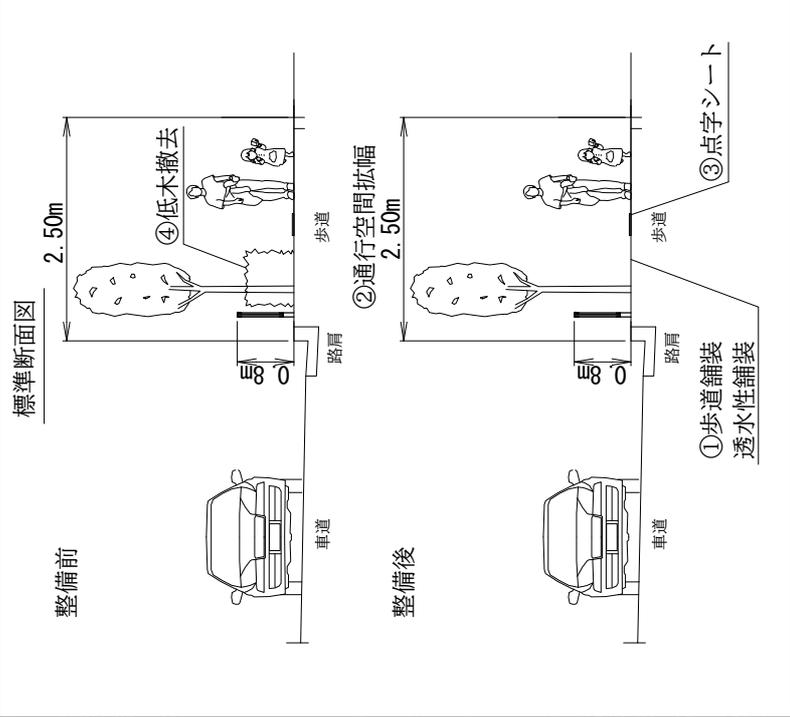
|                 |  |
|-----------------|--|
| 令和7年度（2025年度）以降 | 片山高浜線道路舗装工事（歩道部）などの、道路の新設改良工事等の設計業務及び工事発注<br>令和8年度（2026年度）から、新たな道路特定事業（道路のバリアフリー化）の設計業務、令和9年度（2027年度）から、設計業務及び工事発注 |
|-----------------|--|

#### （都）佐井寺片山高浜線道路改良（無電柱化・道路再整備）

|                  |  |
|------------------|--|
| 令和7年度（2025年度）    | 北工区、予備設計業務の実施                                |
| 令和8年度（2026年度）    | 北工区、予備設計業務の実施                                |
| 令和9年度（2027年度）    | 北工区、詳細設計業務の実施                                |
| 令和10年度（2028年度）以降 | 北工区、詳細設計業務の実施・工事着手<br>北工区、令和15年度（2033年度）完成予定 |
| 令和12年度（2030年度）以降 | 南工区、予備設計業務の実施<br>南工区、令和19年度（2037年度）完成予定      |



道路新設改良事業



位置図

大阪府立吹田高等学校

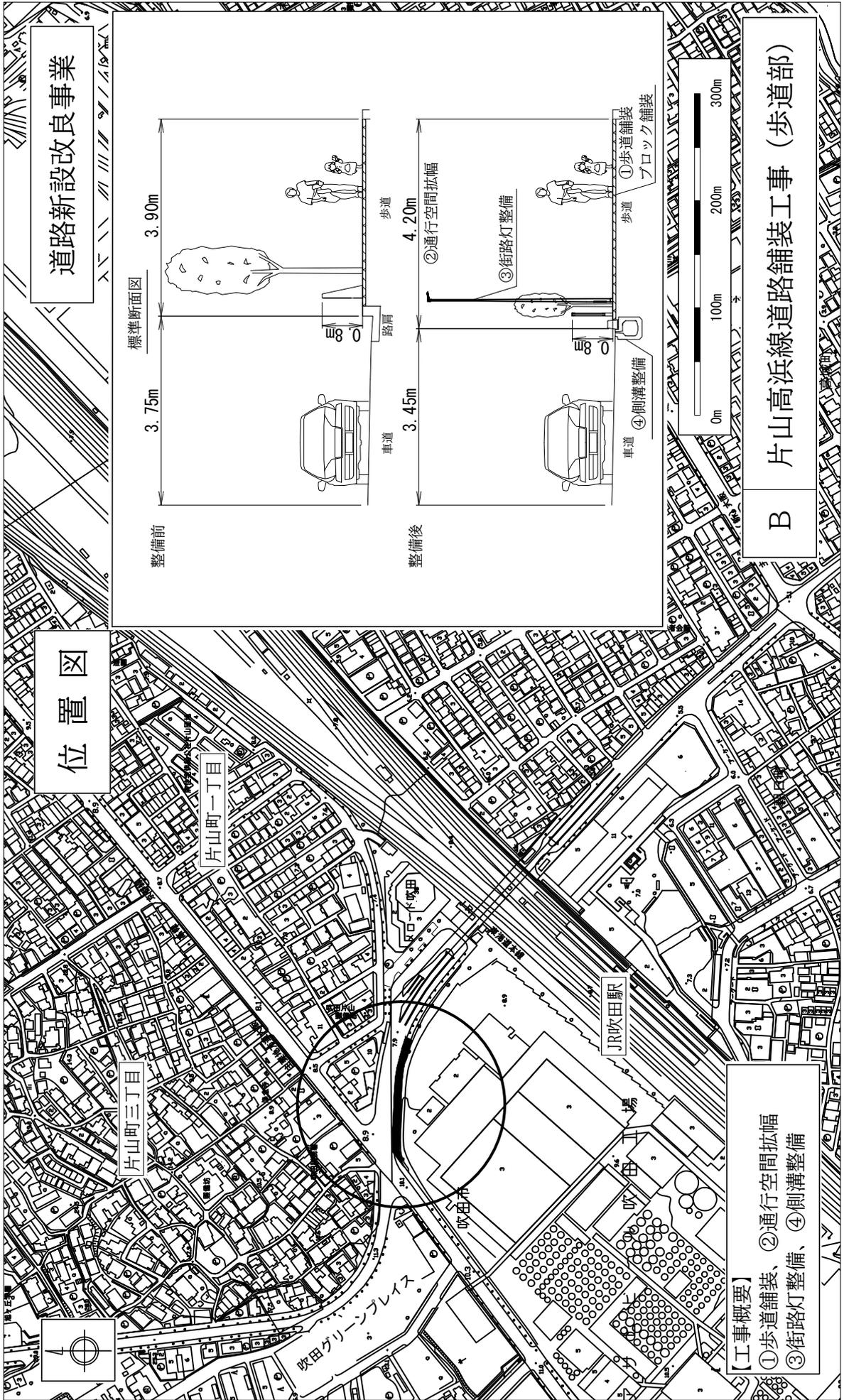
原町四丁目

原町一丁目

岸部中一丁目

【工事概要】  
①歩道舗装、②通行空間拡張  
③点字シート、④低木撤去

A 山田佐井寺岸部線道路改良工事



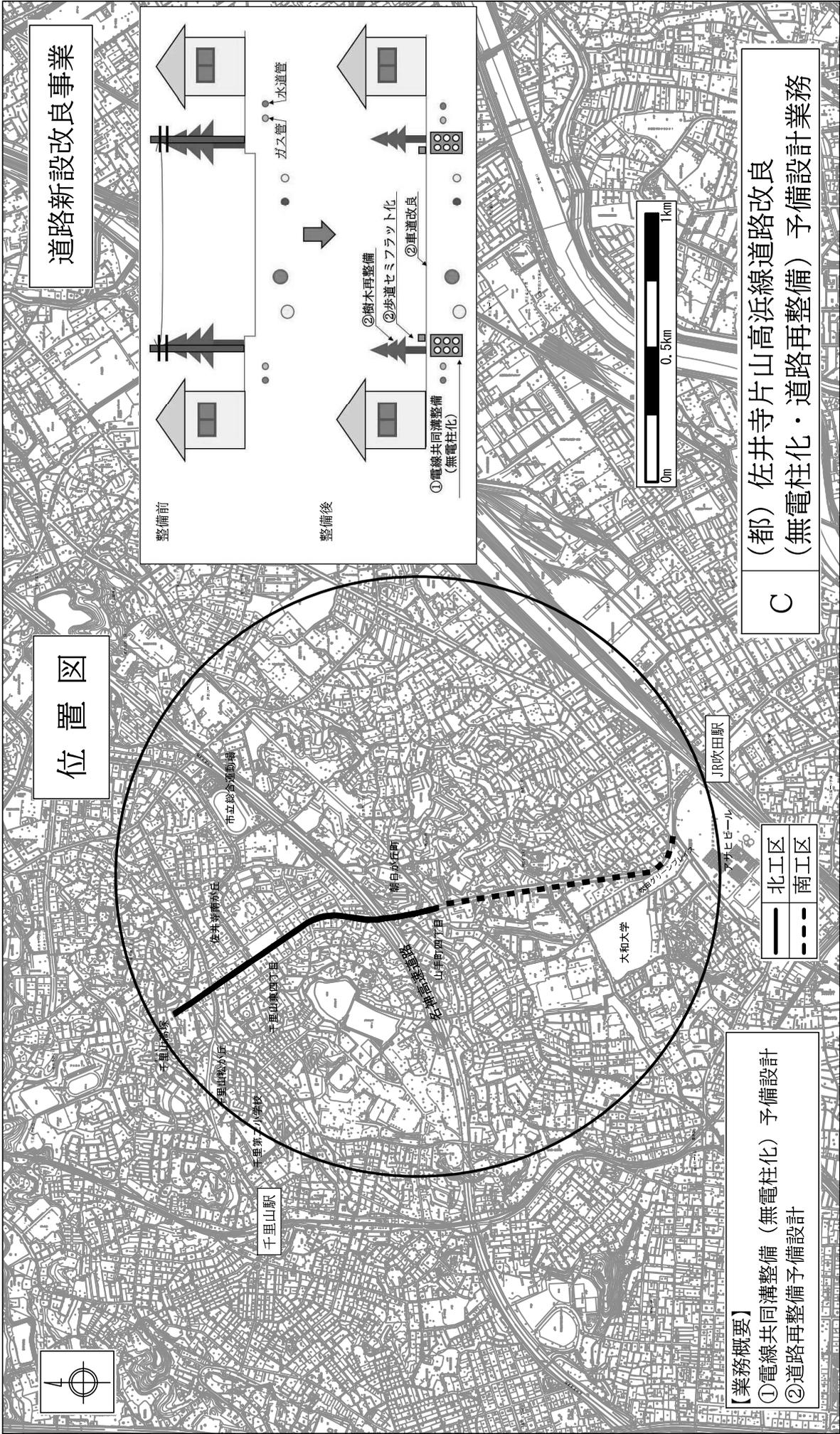
道路新設改良事業

位置図

B 片山高浜線道路舗装工事（歩道部）

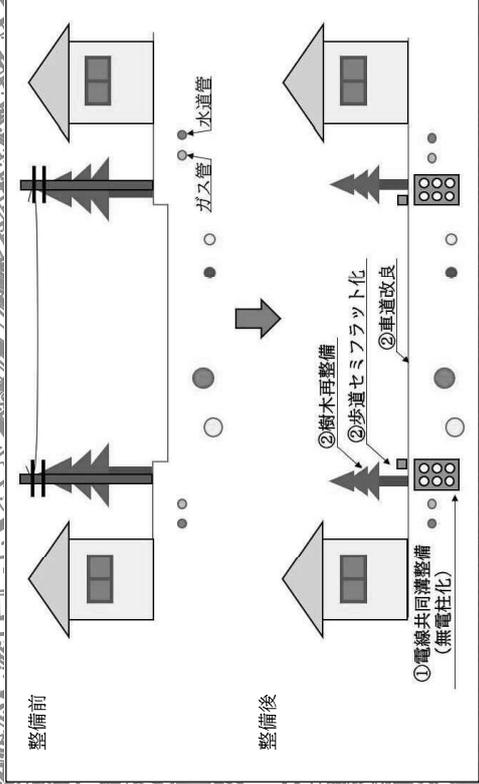
- 【工事概要】
- ①歩道舗装、②通行空間拡張
  - ③街路灯整備、④側溝整備





位置図

道路新設改良事業



(都) 佐井寺片山高浜線道路改良  
(無電柱化・道路再整備) 予備設計業務

C

【業務概要】  
①電線共同溝整備 (無電柱化) 予備設計  
②道路再整備予備設計

北工区  
南工区



## 交通安全対策事業における自転車ヘルメット購入補助について

## 1 事業の内容

## (1) 概要

改正道路交通法の施行により、令和5年（2023年）4月1日から全年齢層に対して自転車ヘルメット着用が努力義務化されました。令和5年度（2023年度）に1,000件、令和6年度（2024年度）に2,000件の購入補助を実施しました。市民のヘルメット着用意識が高まってきている中、交通事故時の被害を軽減する自転車ヘルメットの着用意識のさらなる向上と普及啓発の一環として、自転車ヘルメットを購入する方を対象に購入費の一部を補助するものです。

## (2) 実施内容

令和7年（2025年）5月から以下の内容で自転車ヘルメット購入補助を実施します。

|              |   |
|--------------|---|
| 補助対象者        | 申請時に吹田市在住の全年齢とし申請は1回のみ<br>ただし、令和5年度（2023年度）及び令和6年度（2024年度）に補助金の交付を受けた者は対象外とする   |
| 補助対象となるヘルメット | 令和7年（2025年）1月1日以降に購入した「SGマーク」等で安全性の認証を受けた自転車用ヘルメットを新品で購入したもの、または、今後購入しようとしているもの   |
| 申請方法         | 電子申込及び郵送  |
| 補助金額         | ヘルメット購入費用の2分の1（上限2,000円）  |
| 件数           | 2,000件（期間中1,000件×2回募集予定。各回応募多数の場合は抽選を行う。）<br>優先枠あり（第1回及び第2回、各回65歳以上100件、中学生以下300件）  |
| 申請期間         | 令和7年（2025年）5月1日～令和8年（2026年）2月27日（予定）  |
| 実施時期         | 【1回目（1,000件）】<br>5月～6月募集 8月中旬頃交付決定<br>【2回目（1,000件） 1回目の抽選で選外の方も含めて実施】<br>9月～10月募集 12月中旬頃交付決定<br>【3回目】2回の実施で定数に達しなかった場合のみ実施<br>1月～2月募集 3月中旬頃交付決定 |

(1)

## 2 予算額

(1) 歳出予算 4,118 千円

(款) 土木費 (項) 道路橋梁費 (目) 交通対策費

(大事業) 交通対策事業 (小事業) 交通安全対策事業

| 節名称         | 予算額(千円) | 説明等            |
|-------------|---------|----------------|
| 需用費         | 118     | コピー用紙、封筒等の事務用品 |
| 負担金、補助及び交付金 | 4,000   | 自転車ヘルメット購入補助金  |

## 3 今後の予定

|                      |                                    |
|----------------------|------------------------------------|
| 令和7年(2025年)4月        | 市報すいた、市ホームページ及びチラシ等にて事業周知<br>(第1回) |
| 5月1日                 | 第1回目申請受付開始                         |
| 6月30日                | 申請締切                               |
| 8月下旬                 | 交付決定通知書交付<br>補助金の交付                |
| 8月                   | 市報すいた、市ホームページ及びチラシ等にて事業周知<br>(第2回) |
| 9月1日                 | 第2回目申請受付開始                         |
| 10月30日               | 申請締切                               |
| 12月下旬                | 交付決定通知書交付<br>補助金の交付                |
| 12月                  | 市報すいた、市ホームページ及びチラシ等にて事業周知<br>(第3回) |
| 令和8年(2026年)<br>1月15日 | 第3回目申請受付開始                         |
| 2月27日                | 申請締切                               |
| 3月下旬                 | 交付決定通知書交付                          |
| 4月上旬                 | 補助金の交付                             |

(2)

公共交通施設等対策事業における「吹田市公共交通維持・改善計画」の中間見直しに係る  
検討業務について

## 1 事業の内容

「吹田市公共交通維持・改善計画」は令和 4 年（2022 年）3 月に策定し、計画の期間は令和 4 年度（2022 年度）から令和 13 年度（2031 年度）までの 10 年間としております。なお本計画では、施策等の見直し時期を概ね 5 年後と定めており、今回、令和 7 年度（2025 年度）から令和 8 年度（2026 年度）で計画の見直しを行うものです。

本市ではこれまで本計画に基づいて、公共交通の利便性向上や利用促進のための施策を実施しており、本業務にてアンケート調査の実施、事業進捗状況や上位計画等背景となる社会情勢の把握を行い、また、吹田市地域公共交通協議会で課題や公共交通ネットワークの維持・改善に向けた今後の取組み等について、意見・助言を伺いながら計画の見直しを行い、施策を進めていくものです。

## 2 予算額

### (1) 歳出予算 7,912 千円

（款）土木費（項）土木橋梁費（目）交通対策費

（大事業）交通対策事業（小事業）公共交通施設等対策事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等                           |
|-----|---------|-------------------------------|
| 委託料 | 7,811   | 「吹田市公共交通維持・改善計画」の中間見直しに係る検討業務 |
| 報償費 | 101     | 吹田市地域公共交通協議会委員報酬              |

### (2) 債務負担行為

（追加）

| 事項                                 | 期間                   | 限度額       |
|------------------------------------|----------------------|-----------|
| 「吹田市公共交通維持・改善計画」の中間見直しに係る検討業務（委託料） | 令和 8 年度<br>(2026 年度) | 12,054 千円 |

なお、「吹田市公共交通維持・改善計画」の中間見直しに係る検討業務（委託料）全体の事業見込み額の概要は次表のとおりです。

単位（千円）

|     | 令和7年度（2025年度） | 令和8年度（2026年度） | 合計     |
|-----|---------------|---------------|--------|
| 委託料 | 7,811         | 12,054        | 19,865 |

### 3 今後の予定

|                 |           |
|-----------------|-----------|
| 令和7年（2025年）9月頃  | アンケート調査   |
| 令和8年（2026年）12月頃 | パブリックコメント |
| 令和9年（2027年）3月頃  | 公表        |

総合的自転車対策事業における JR 吹田駅前北自転車駐車場大規模改修工事について

1 事業の内容

JR 吹田駅前北自転車駐車場は、平成8年（1996年）に供用を開始しましたが、建設時から30年近くが経過し、老朽化した施設の内外装の改修や設備の更新が必要となっていることから、大規模改修を実施するものです。

2 予算額

(1) 歳出予算 10,570 千円

(款) 土木費 (項) 都市計画費 (目) 自転車駐車場費

(大事業) 総合的自転車対策事業 (小事業) 総合的自転車対策事業 (自転車駐車場費)

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等                                |
|-----|---------|------------------------------------|
| 委託料 | 291     | JR 吹田駅前北自転車駐車場大規模改修に係るアスベスト調査業務委託料 |
| 委託料 | 10,279  | JR 吹田駅前北自転車駐車場大規模改修に係る工事設計業務委託料    |

(2) 歳入予算 (特定財源) 9,200 千円

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債

| 節名称         | 予算額(千円) | 説明等 |
|-------------|---------|-----|
| 自転車駐車場整備事業債 | 9,200   | —   |

3 今後の予定

|                           |                                       |
|---------------------------|---------------------------------------|
| 令和7年(2025年)5月             | アスベスト調査業務実施                           |
| 7月                        | 工事設計業務着手                              |
| 令和8年(2026年)6月<br>(債務負担行為) | JR 吹田駅前北自転車駐車場大規模改修工事着手<br>(令和9年8月まで) |

4 主な整備内容

- ・ 消火設備、防犯カメラの更新、照明器具のLED化、床面の塗装
- ・ 2段式自転車ラックを大型自転車対応の機種に更新



## 橋梁新設改良事業における令和 7 年度（2025 年度）予算について

## 1 事業の内容

橋梁の新設改良に係る工事及び調査設計、長寿命化修繕計画や耐震補強計画等に基づく補修・補強、重大損傷の早期対策

主な工事：A 高浜橋耐震補強及び補修工事

B あやめ橋補修工事

## 2 予算額

(1) 歳出予算 616,374 千円

(款) 土木費 (項) 道路橋梁費 (目) 橋梁新設改良費

(大事業) 道路事業 (小事業) 橋梁新設改良事業

| 節名称   | 予算額(千円) | 説明等                   |
|-------|---------|-----------------------|
| 委託料   | 91,713  | 橋梁耐震補強、補修、改良設計業務委託料ほか |
| 工事請負費 | 524,661 | 橋梁耐震補強、補修、改良工事費       |

(2) 歳入予算 (特定財源) 568,607 千円

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金

| 節名称           | 予算額(千円) | 説明等            |
|---------------|---------|----------------|
| 社会資本整備総合交付金   | 15,080  | 補助率 1/2、5.5/10 |
| 道路メンテナンス事業補助金 | 127,627 | 補助率 5.5/10     |

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債

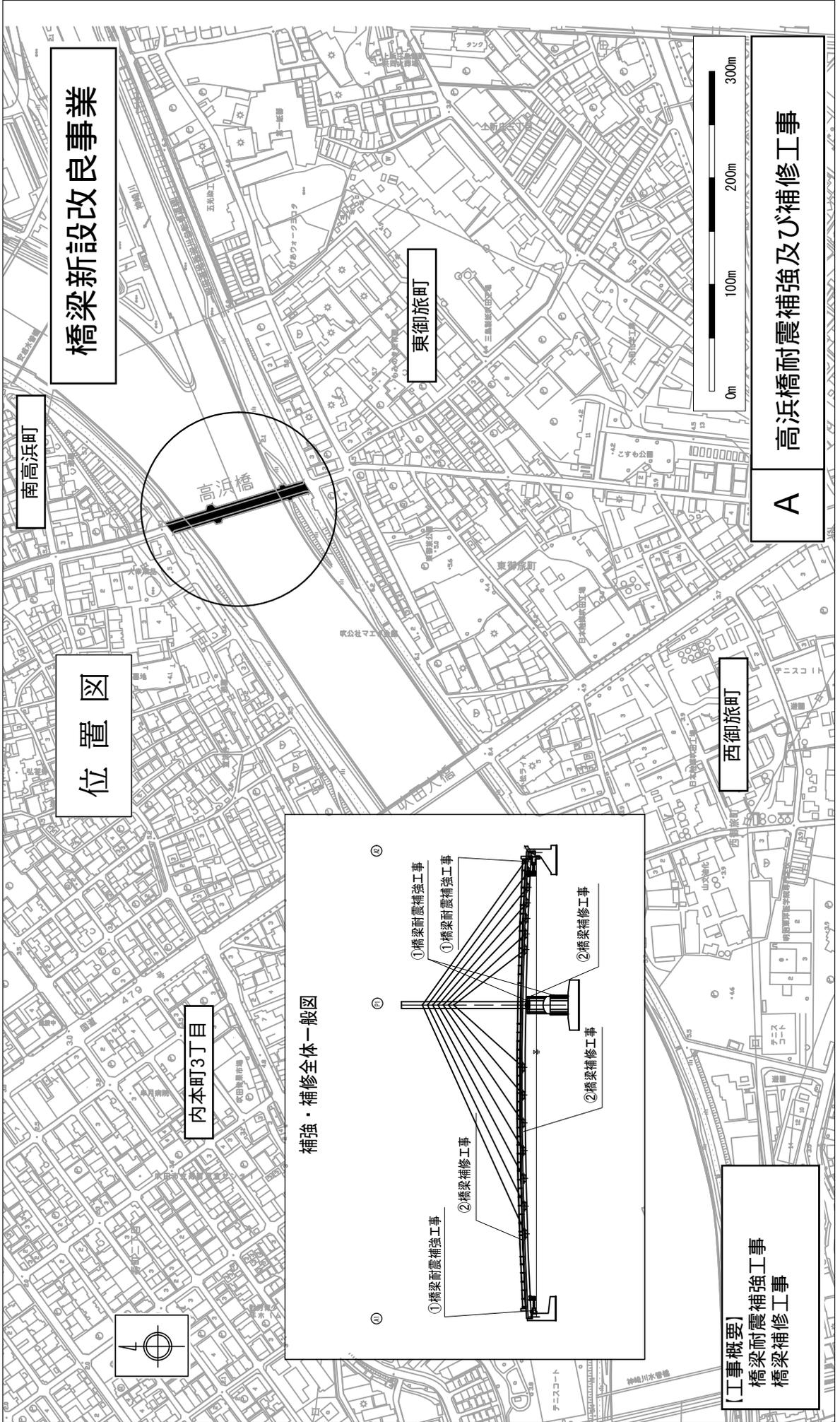
| 節名称     | 予算額(千円) | 説明等 |
|---------|---------|-----|
| 橋梁整備事業債 | 425,900 | —   |

(3) 債務負担行為

| 事項            | 期間              | 限度額(千円) |
|---------------|-----------------|---------|
| 高浜橋耐震補強及び補修工事 | 令和 7 年度～令和 8 年度 | 954,374 |

### 3 経過及び今後の予定

|                 |  |
|-----------------|--|
| 令和7年度（2025年度）以降 | 橋梁の補修補強工事等の設計業務及び工事発注<br>高浜橋耐震補強及び補修工事については、令和8年度<br>までの債務負担行為 |
|-----------------|--|

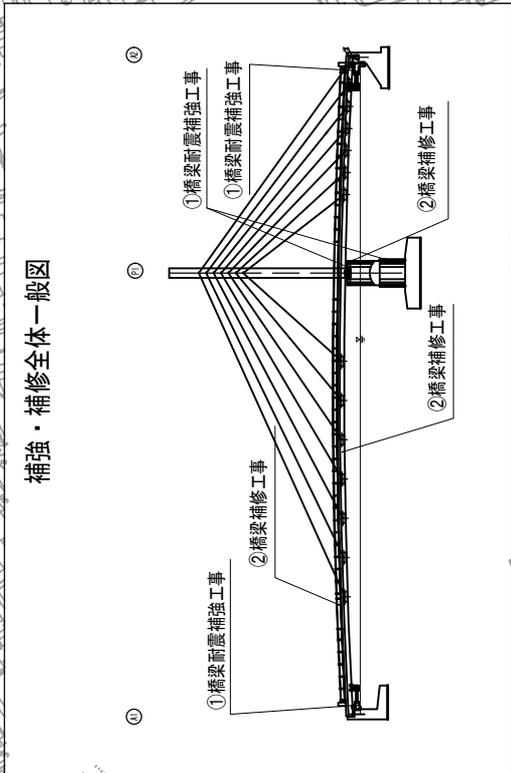


橋梁新設改良事業

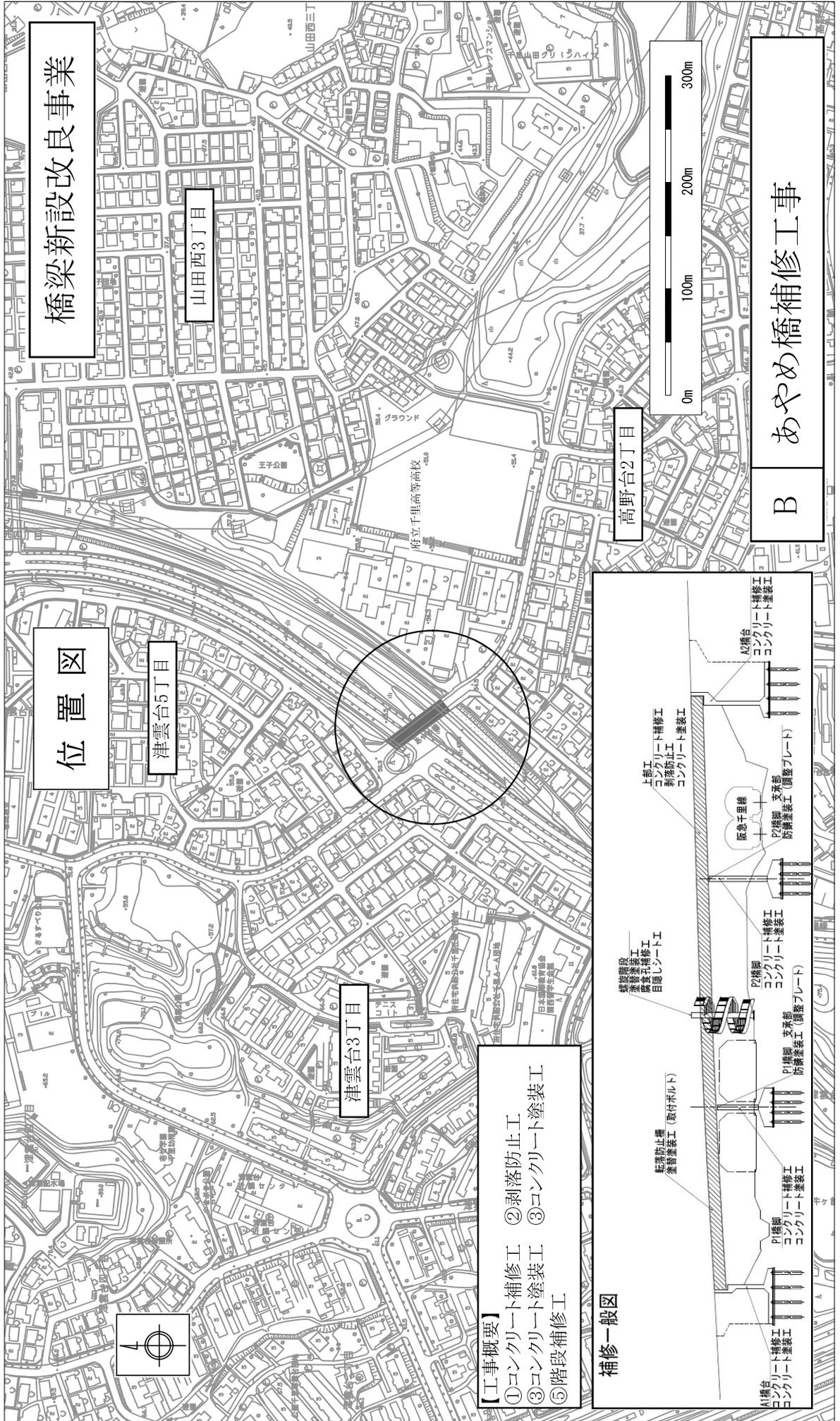
A 高浜橋耐震補強及び補修工事

位置図

内本町3丁目



【工事概要】  
橋梁耐震補強工事  
橋梁補修工事



橋梁新設改良事業

あやめ橋補修工事

位置図

B

津雲台5丁目

高野台2丁目

津雲台3丁目

- 【工事概要】
- ①コンクリート補修工
  - ②剥落防止工
  - ③コンクリート塗装工
  - ④階段補修工

補修一般図

都市機能検討事業における

東西道路（市道片山町 21 号線及び朝日が丘町 12 号線）拡幅整備について

1 事業の内容

片山町 2 丁目及び朝日が丘町周辺の地域課題である、市道朝日が丘片山線に至る東西交通機能を確保するため、市道片山町 21 号線及び朝日が丘町 12 号線を拡幅整備します。

2 予算額

歳出予算 218,785 千円

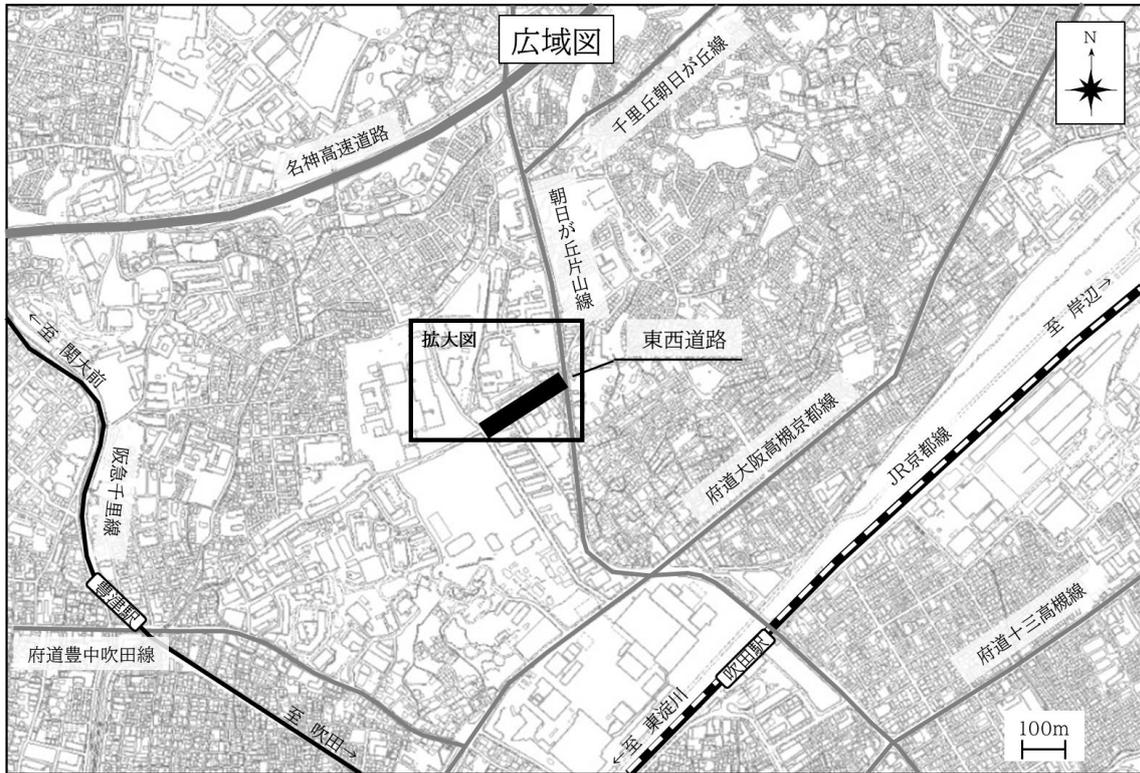
(款) 土木費 (項) 都市計画費 (目) 都市計画総務費

(大事業) まちづくり計画事業 (小事業) 都市機能検討事業

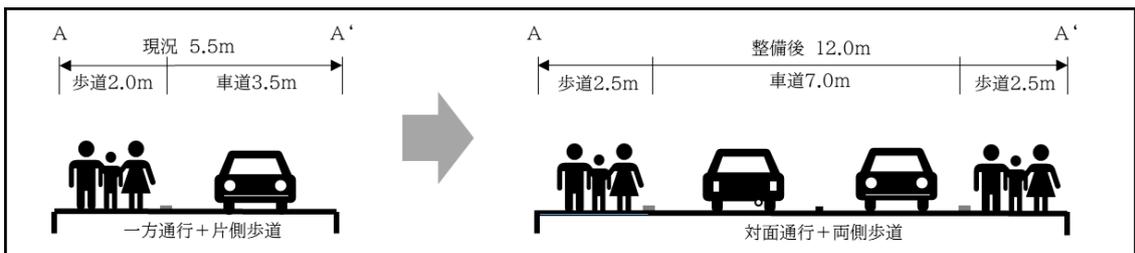
| 節名称        | 予算額(千円) | 説明等                  |
|------------|---------|----------------------|
| 役務費        | 3,527   | 不動産鑑定                |
| 委託料        | 35,701  | 用地測量・支障物件調査・用地取得交渉支援 |
| 公有財産購入費    | 164,938 | 用地取得                 |
| 補償、補填及び賠償金 | 14,619  | 支障物件補償               |

3 経過及び今後の予定

|   |   |
|---|---|
| 平成 30 年度 (2018 年度)                      | 地域から東西道路整備等に係る要望書を受理<br>東西道路整備の早期実現のため、旧吹田市民病院跡地に東西道路(幅員 9 m)を整備する方針を確認 |
| 令和元年度 (2019 年度)<br>～令和 5 年度(2023 年度)    | 旧吹田市民病院跡地の売却公募 (令和元年度(2019 年度)・令和 3 年度 (2021 年度))<br>関係権利者協議を継続         |
| 令和 6 年度 (2024 年度)                       | 市道片山町 21 号線及び朝日が丘町 12 号線の拡幅による東西道路 (幅員 12m) の整備検討及び方針を確認                |
| 令和 7 年度 (2025 年度)                       | 用地取得関連業務 (用地測量、支障物件調査、不動産鑑定、用地取得交渉支援)、用地取得、道路拡幅詳細設計                     |
| 令和 8 年度 (2026 年度)<br>～令和 9 年度 (2027 年度) | 道路拡幅整備工事  |



- 拡幅整備効果**
- 両側歩道の設置による歩行者の安全性の向上
  - 高低差が小さく直線的な道路の実現
  - 交通ネットワークの形成と周辺道路の混雑緩和への寄与
  - 道路の拡幅による延焼防止や避難経路の確保等による防災性の向上
  - 旧吹田市民病院跡地売却公募に影響されず、市道朝日が丘片山線と市道片山町31号線とを東西に接続する相互交通機能の早期実現



A-A'断面図(イメージ)

(2)

都市計画道路千里丘朝日が丘線道路新設事業における  
令和7年度(2025年度)予算について

1 事業の内容

本事業は、都市計画道路千里丘朝日が丘線の未整備区間のうち、特に車両や歩行者の通行が多い千里丘交差点付近の区間約185mについて、歩道や右折車線の設置などの拡幅整備による安全な道路空間を創出するものです。

2 予算額

(1) 歳出予算 848,225 千円

(款) 土木費 (項) 都市計画費 (目) 千里丘朝日が丘線道路新設費

(大事業) 道路事業 (小事業) 都市計画道路千里丘朝日が丘線道路新設事業

| 節名称        | 予算額(千円) | 説明等                                      |
|------------|---------|--|
| 旅費         | 65      | 補償説明対応旅費                                 |
| 需用費        | 620     | 消耗品費、印刷製本費                               |
| 役務費        | 4,480   | 不動産鑑定手数料                                 |
| 委託料        | 85,142  | 用地補償総合技術業務委託料、家屋事前調査業務委託料、道路等詳細設計業務委託料ほか |
| 使用料及び賃借料   | 2,410   | 工事用地借地料                                  |
| 工事請負費      | 35,288  | 千里丘1号線道路改良工事費ほか                          |
| 公有財産購入費    | 562,533 | 用地購入費                                    |
| 補償、補填及び賠償金 | 157,687 | 支障物件移転補償費ほか                              |

(2) 歳入予算 (特定財源) 811,300 千円

(款) 国庫支出金 (項) 国庫補助金 (目) 土木費国庫補助金

| 節名称                 | 予算額(千円) | 説明等                            |
|---------------------|---------|--------------------------------|
| 都市構造再編集中支援事業<br>補助金 | 197,300 | 令和5年度に都市再生整備計画採択全事業期間での補助率5/10 |

(款) 繰入金 (項) 基金繰入金 (目) 都市計画施設整備基金繰入金

| 節名称               | 予算額(千円) | 説明等 |
|-------------------|---------|-----|
| 都市計画施設整備基金<br>繰入金 | 200,000 | —   |

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債

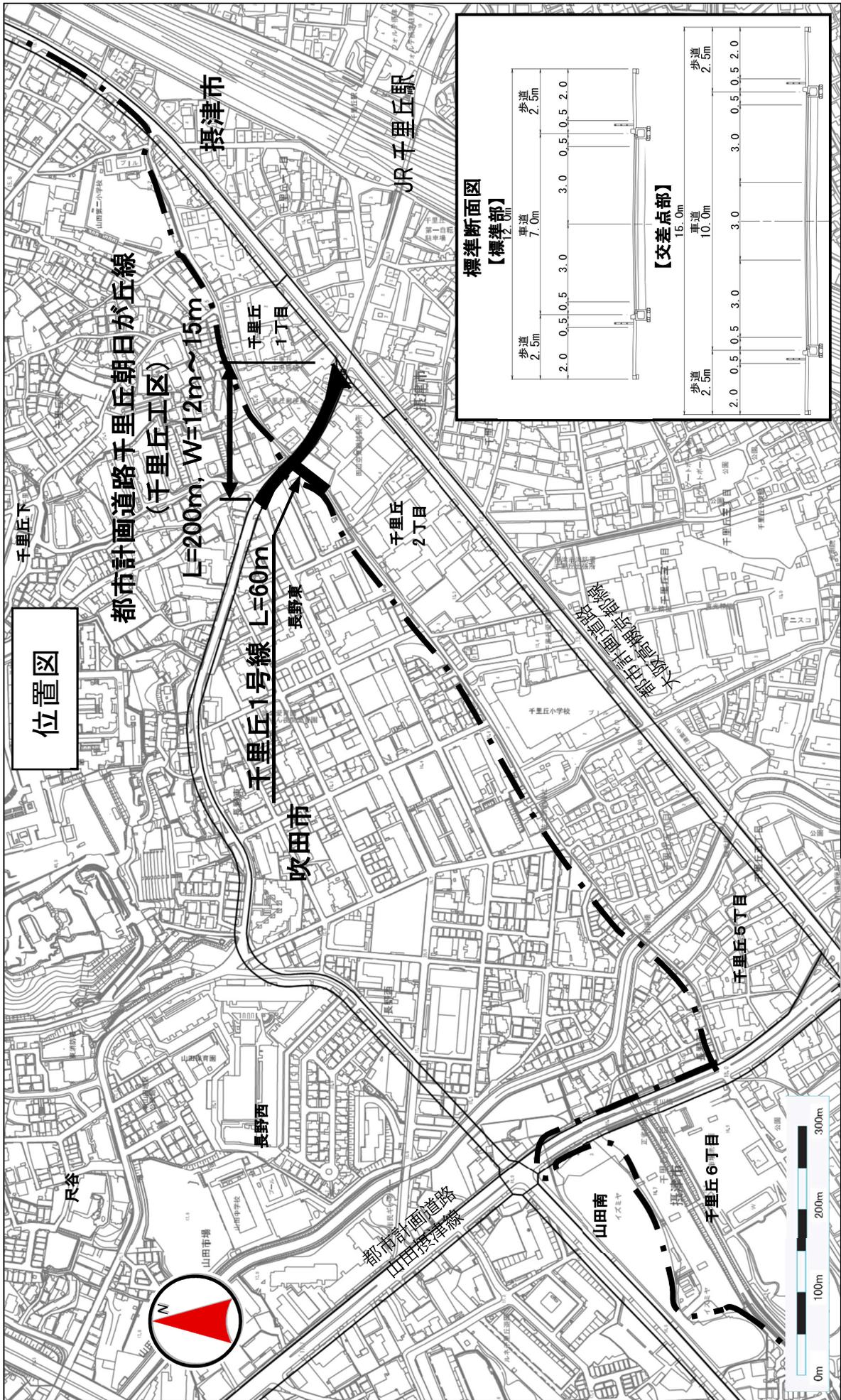
| 節名称                       | 予算額(千円) | 説明等 |
|---------------------------|---------|-----|
| 都市計画道路千里丘朝日が丘線<br>道路新設事業債 | 414,000 | —   |

(3) 債務負担行為

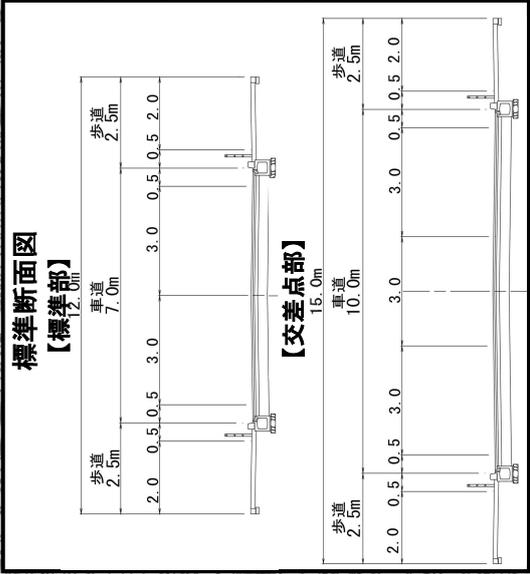
| 事項                          | 期間          | 限度額       |
|-----------------------------|-------------|-----------|
| 都市計画道路千里丘朝日が丘線<br>電線共同溝整備工事 | 令和7年度～令和9年度 | 285,000千円 |
| 都市計画道路千里丘朝日が丘線<br>街路築造工事    | 令和7年度～令和9年度 | 248,127千円 |
| 千里丘1号線南側道路改良工事              | 令和8年度       | 10,924千円  |

3 経過及び今後の予定

|                |                         |
|----------------|-------------------------|
| 平成30年度(2018年度) | 都市計画道路千里丘朝日が丘線道路新設事業に着手 |
| 令和2年(2020年)3月  | 都市計画(変更)決定              |
| 8月             | 都市計画事業認可取得              |
| 令和7年度(2025年度)  | 道路築造工事及び電線共同溝整備工事の着工予定  |
| 令和10年(2028年)3月 | 道路完成予定                  |



位置図





佐井寺西土地区画整理事業における令和7年度（2025年度）予算について

1 事業の内容

本事業は、土地区画整理事業の実施により、都市計画道路佐井寺片山高浜線及び豊中岸部線等の公共施設の整備に合わせ、周辺宅地の利用増進を図り、秩序ある良好なまちづくりを行うものです。

2 予算額

(1) 歳出予算 4,150,198 千円

(款) 土木費 (項) 都市計画費 (目) 佐井寺西土地区画整理費

(大事業) 佐井寺西土地区画整理事業 (小事業) 佐井寺西土地区画整理事業

| 節名称         | 予算額(千円)   | 説明等                                       |
|-------------|-----------|---|
| 報酬          | 5,968     | 審議会等委員報酬、会計年度任用職員報酬（パートタイム）               |
| 給料          | 2,453     | 会計年度任用職員給料（フルタイム）                         |
| 職員手当等       | 2,389     | 会計年度任用職員の各手当                              |
| 共済費         | 1,442     | 会計年度任用職員の各負担金                             |
| 旅費          | 353       | 会計年度任用職員通勤費、審議会委員説明対応旅費、国費要望活動旅費          |
| 需用費         | 935       | 消耗品費、印刷製本費                                |
| 役務費         | 8,396     | 不動産鑑定手数料ほか                                |
| 委託料         | 1,023,759 | 阪急千里線立体交差等工事委託料、整地実施設計業務委託料、支障物件調査業務委託料ほか |
| 使用料及び賃借料    | 34        | 電子複写借上料                                   |
| 工事請負費       | 1,126,152 | 造成等工事費ほか                                  |
| 公有財産購入費     | 943,371   | 用地購入費                                     |
| 負担金、補助及び交付金 | 197       | 街づくり区画整理協会年会費ほか                           |
| 補償、補填及び賠償金  | 1,034,749 | 物件補償費ほか                                   |

(2) 歳入予算（特定財源） 2,244,793 千円

（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）土木費国庫補助金

| 節名称         | 予算額(千円) | 説明等                                    |
|-------------|---------|--|
| 社会資本整備総合交付金 | 418,675 | 令和3年度に社会資本総合整備計画を採択<br>全事業期間での補助率 5/10 |

（款）繰入金（項）基金繰入金（目）都市計画施設整備基金繰入金

| 節名称               | 予算額(千円)   | 説明等 |
|-------------------|-----------|-----|
| 都市計画施設整備基金<br>繰入金 | 1,000,000 | —   |

（款）諸収入（項）雑入（目）雑入

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等       |
|-----|---------|-----------|
| 雑入  | 18      | 雇用保険本人負担分 |

（款）市債（項）市債（目）土木債

| 節名称               | 予算額(千円) | 説明等 |
|-------------------|---------|-----|
| 佐井寺西<br>土地区画整理事業債 | 826,100 | —   |

(3) 債務負担行為

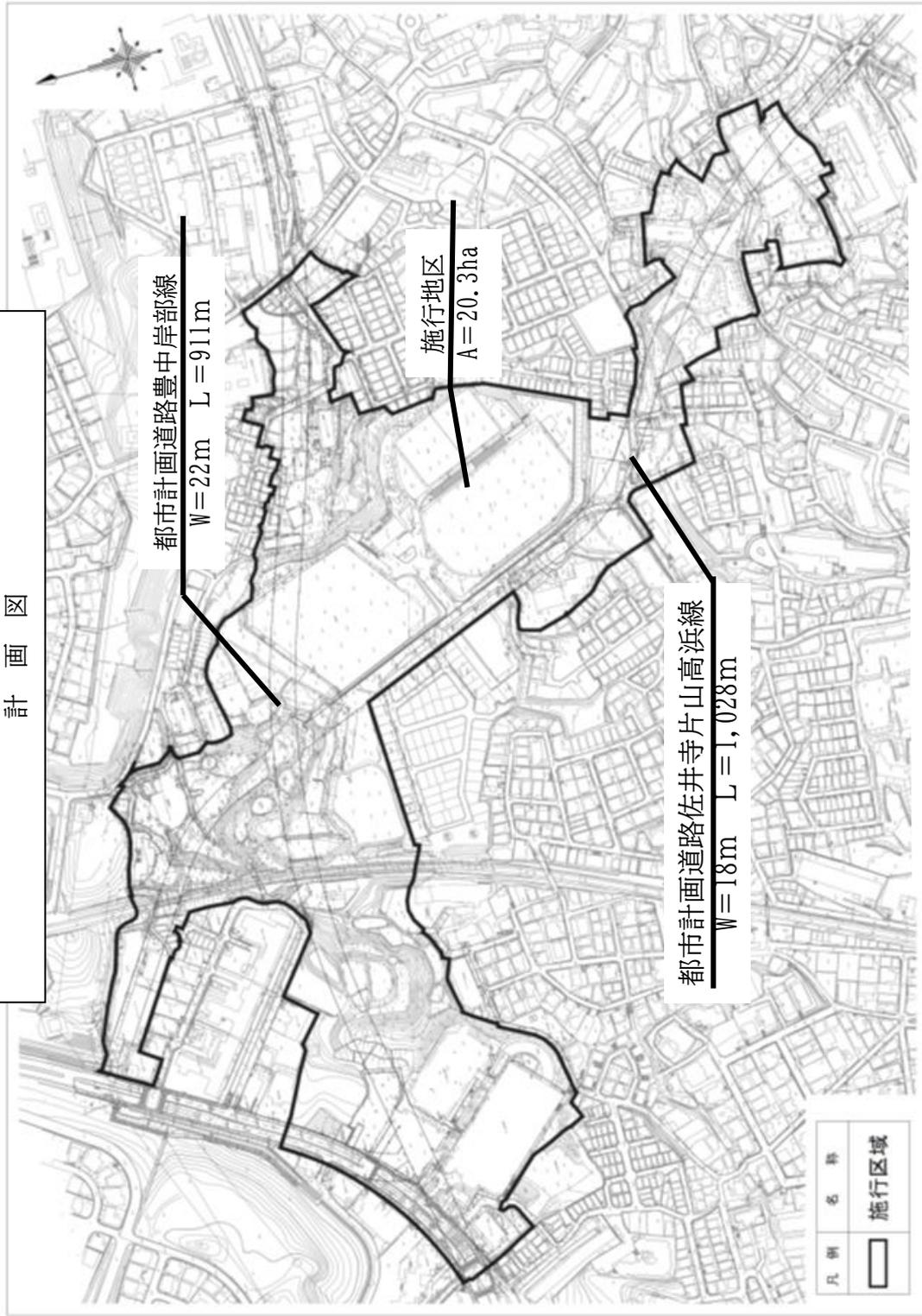
| 事項                              | 期間           | 限度額          |
|---------------------------------|--------------|--------------|
| 佐井寺西土地区画整理事業<br>用地補償総合技術業務（その3） | 令和8年度～令和10年度 | 14,889 千円    |
| 佐井寺西土地区画整理事業<br>用地補償費用（その5）     | 令和8年度～令和12年度 | 1,097,170 千円 |

3 経過及び今後の予定

|                |                    |
|----------------|--------------------|
| 令和元年（2019年）7月  | 都市計画決定             |
| 令和3年（2021年）3月  | 事業計画決定             |
| 令和4年（2022年）11月 | 仮換地指定              |
| 令和5年（2023年）3月  | 造成等工事・その他工事の着工     |
| 令和13年（2031年）3月 | 工事完了・換地処分・区画整理登記予定 |

北部大阪都市計画事業 佐井寺西土地区画整理事業

計 画 図





上の川周辺整備事業における令和7年度（2025年度）予算について

1 事業の内容

本事業は、災害時の一時避難地である関西大学へのアクセス道路を強化するなど、安全・安心でにぎわいのあるまちづくりを推進するため、令和2年度に着手した上ノ川橋から蓮華寺橋までの約300m区間に加えて、蓮華寺橋から花壇踏切までの約350m区間についても大学踏切道の安全対策と併せ、遊歩道等を整備するものです。

2 予算額

(1) 歳出予算 648,942 千円

(款) 土木費(項) 都市計画費(目) 上の川周辺整備費

(大事業) 上の川周辺整備事業(小事業) 上の川周辺整備事業

| 節名称     | 予算額(千円) | 説明等                                   |
|---------|---------|---------------------------------------|
| 旅費      | 66      | 国費要望活動旅費                              |
| 需用費     | 485     | 消耗品費                                  |
| 役務費     | 236     | 不動産鑑定手数料                              |
| 委託料     | 55,618  | 上の川遊歩道延伸基盤整備詳細設計業務委託料、鉄道施設安全管理業務委託料ほか |
| 工事請負費   | 308,300 | 上の川上面整備工事費ほか                          |
| 公有財産購入費 | 10,253  | 用地購入費                                 |
| 負担金     | 273,984 | 市道千里山東山手線歩道拡幅に伴う関西大学擁壁後退工事負担金         |

(2) 歳入予算(特定財源) 491,900 千円

(款) 国庫支出金(項) 国庫補助金(目) 土木費国庫補助金

| 節名称              | 予算額(千円) | 説明等                            |
|------------------|---------|--------------------------------|
| 都市構造再編集集中支援事業補助金 | 36,960  | 令和2年度に都市再生整備計画採択全事業期間での補助率5/10 |
| 地区内連携事業補助金       | 88,440  | 令和4年度に整備計画採択(大阪府との連名)補助率5.5/10 |

(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑入

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等        |
|-----|---------|------------|
| 雑入  | 117,000 | 府道整備費用の負担金 |

(款) 市債 (項) 市債 (目) 土木債

| 節名称        | 予算額(千円) | 説明等 |
|------------|---------|-----|
| 上の川周辺整備事業債 | 249,500 | —   |

3 経過及び今後の予定

(1) 上ノ川橋から蓮華寺橋まで (300m区間)

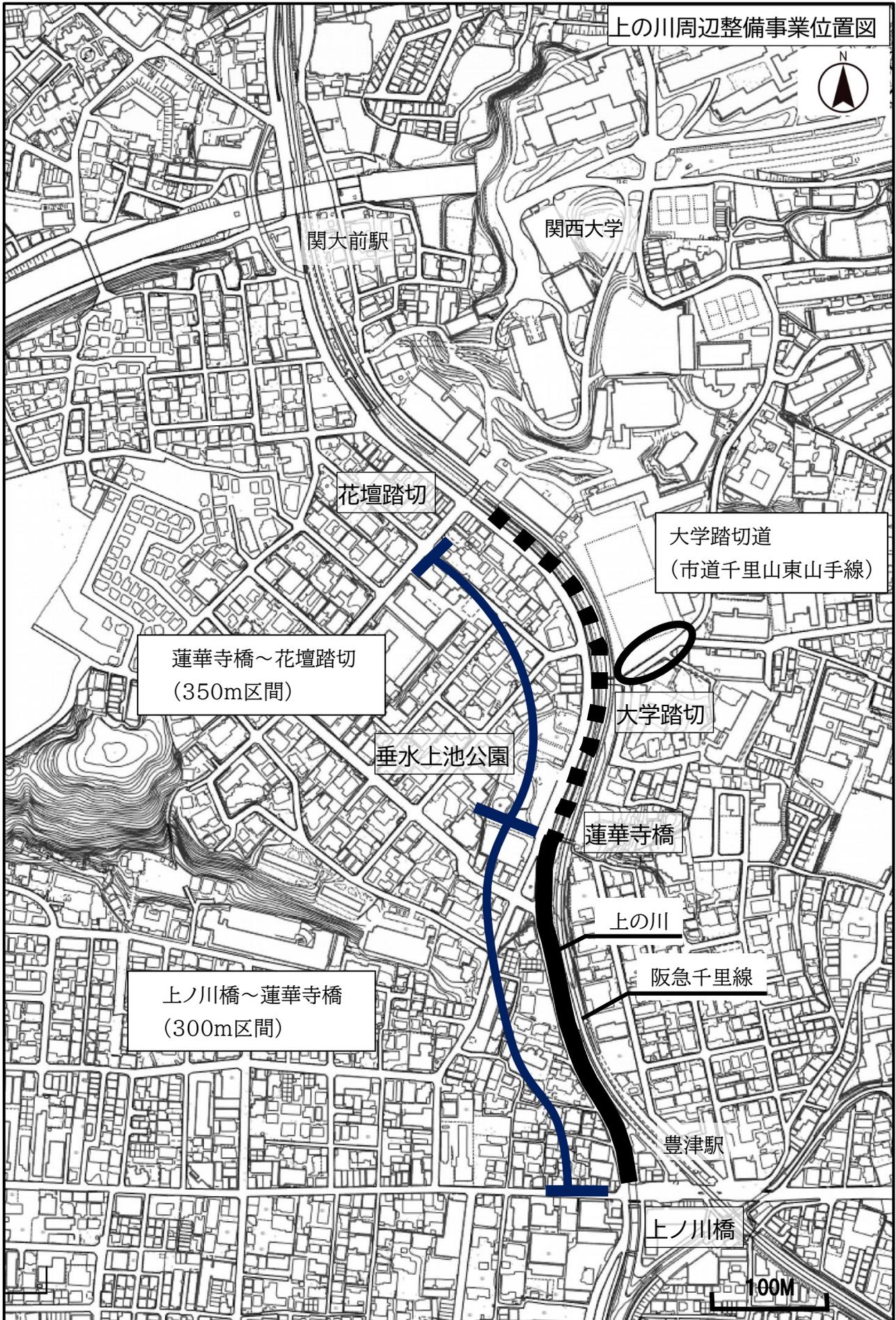
|                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 令和2年度 (2020年度)   | 上の川周辺整備事業に着手    |
| 令和3年 (2021年) 10月 | 上の川遊歩道整備工事の着工   |
| 令和8年 (2026年) 3月  | 上の川遊歩道整備工事の完成予定 |

(2) 蓮華寺橋から花壇踏切まで (350m区間)

|                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 令和5年度 (2023年度)   | 上の川遊歩道延伸検討に着手     |
| 令和6年 (2024年) 9月  | 大阪府との意見交換会開始      |
| 令和7年 (2025年) 9月  | 上の川遊歩道詳細設計業務の着手予定 |
| 令和8年 (2026年) 11月 | 上の川遊歩道整備工事の着工予定   |
| 令和13年 (2031年) 3月 | 上の川遊歩道整備工事の完成予定   |

(3) 大学踏切道 (市道千里山東山手線)

|                 |  |
|-----------------|--|
| 令和6年 (2024年) 8月 | 関西大学と大学敷地の一部擁壁を後退することによる歩道拡幅に関する確認書を締結 |
| 12月             | 歩道拡幅道路予備設計ほか業務着手                       |
| 令和7年 (2025年) 4月 | 擁壁後退工事着工予定                             |
| 令和8年 (2026年) 3月 | 擁壁後退工事の完成予定                            |
| 4月              | 歩道拡幅工事の着工予定                            |
| 令和9年 (2027年) 3月 | 歩道拡幅工事の完成予定                            |



(3)



消防庁舎等管理事業における中消防庁舎解体撤去工事について

1 事業の内容

中消防庁舎の機能を吹田市総合防災センターに移転したことにより、用途廃止した建物を解体撤去するものです。

2 予算額

(1) 歳出予算 141,425 千円

(款) 消防費 (項) 消防費 (目) 常備消防費

(大事業) 消防事業 (小事業) 消防庁舎等管理事業

| 節名称   | 予算額(千円) | 説明等            |
|-------|---------|----------------|
| 委託料   | 3,716   | 中消防庁舎解体工事監理委託料 |
| 工事請負費 | 137,709 | 中消防庁舎解体工事請負費   |

(2) 歳入予算 (特定財源) 289,200 千円

(款) 市債 (項) 市債 (目) 消防債

| 節名称           | 予算額(千円) | 説明等 |
|---------------|---------|-----|
| 消防防災施設設備整備事業債 | 289,200 | —   |

(3) 債務負担行為

| 事項              | 期間    | 限度額        |
|-----------------|-------|------------|
| 中消防庁舎解体撤去工事監理委託 | 令和8年度 | 6,209 千円   |
| 中消防庁舎解体撤去工事     | 令和8年度 | 173,811 千円 |

3 経過及び今後の予定

|                |                           |
|----------------|---------------------------|
| 令和4年(2022年)11月 | 中消防庁舎解体撤去工事設計業務(令和5年8月まで) |
| 令和7年(2025年)7月  | 中消防庁舎解体撤去工事(令和8年10月まで)    |



消防団運営事業における消防団業務デジタル化について

1 事業の内容

従来、紙書類により実施していた消防団の出動報告書に係る事務につきまして、既存の消防団業務用アプリを導入し、DX化を図るものです。

本アプリの導入により、これまで消防団員が紙文書で作成、提出していた事務をアプリ内で完結することができるほか、提出された報告書をパソコンに入力し、出動報酬支給事務を行っていた消防本部の事務担当者につきましても、アプリに入力された内容の確認作業のみとなることから、消防団員、消防職員双方の事務負担の軽減に繋がることが期待されます。

また、電子化を図ることで、書類を郵送する必要がなくなるほか、ペーパーレスにも繋がりがり、業務の改善が見込まれます。

2 予算額

(1) 歳出予算 330千円

(款) 消防費 (項) 消防費 (目) 非常備消防費  
(大事業) 消防事業 (小事業) 消防団運営事業

| 節名称      | 予算額(千円) | 説明等     |
|----------|---------|---------|
| 使用料及び賃借料 | 330     | 電算関係使用料 |

3 今後の予定

|               |                                     |
|---------------|-------------------------------------|
| 令和7年(2025年)4月 | 契約締結                                |
| 4月            | アプリのカスタマイズ(令和7年6月まで)                |
| 5月            | 団員向け説明会の実施・アプリのダウンロード<br>(令和7年7月まで) |
| 7月            | 運用開始                                |



消防団運営事業における千一分団詰所建設工事について

1 事業の内容

築後 47 年が経過し、新耐震基準以前の建物であるほか、敷地内に団員の駐輪スペースが無い等の課題を解決するため、千一分団詰所の現地建替えを実施するものです。

2 予算額

(1) 歳出予算 41,128 千円

(款) 消防費 (項) 消防費 (目) 非常備消防費

(大事業) 消防事業 (小事業) 消防団運営事業

| 節名称   | 予算額(千円) | 説明等             |
|-------|---------|-----------------|
| 委託料   | 4,174   | 千一分団詰所解体工事監理委託料 |
| 工事請負費 | 36,954  | 千一分団詰所解体工事費     |

(2) 歳入予算 (特定財源) 119,600 千円

(款) 市債 (項) 市債 (目) 消防債

| 節名称           | 予算額(千円) | 説明等 |
|---------------|---------|-----|
| 消防防災施設設備整備事業債 | 119,600 |     |

(3) 債務負担行為

| 事項              | 期間          | 限度額       |
|-----------------|-------------|-----------|
| 千一分団詰所建設工事      | 令和7年度～令和8年度 | 92,270 千円 |
| 千一分団詰所建設工事監理委託料 | 令和7年度～令和8年度 | 12,968 千円 |

3 経過及び今後の予定

|               |                          |
|---------------|--------------------------|
| 令和6年(2024年)7月 | 千一分団詰所建設工事設計業務(令和7年5月まで) |
| 令和7年(2025年)7月 | 千一分団詰所解体撤去工事(令和8年1月まで)   |
| 令和8年(2026年)2月 | 千一分団詰所建設工事(令和8年11月まで)    |



災害に備えた衛星通信機器等の導入について

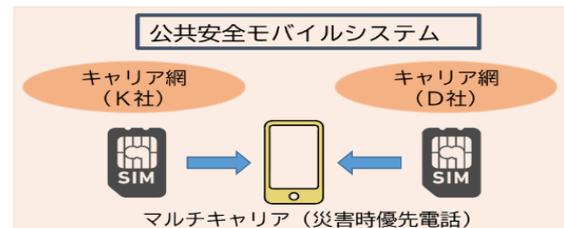
1 事業の内容

令和6年能登半島地震では、発災後、通信が途絶したことにより、通信機器や設備等が使用できず情報活動が困難な状況となり、初動対応に支障をきたしました。これらの対応として被災地では、通信事業者や東京都から持ち込まれた衛星通信機器「スターリンク」が設置されたことで一気に通信網が回復し、情報活動が行えるようになりました。

現在、本市では災害時における情報収集・伝達手段の多重化を図り、情報連携体制の充実・強化に取り組んでいるところですが、大規模に被災した場合、能登半島の被災地と同様の状況に陥ることが予測されます。

本事業では被災地において有用性を確認したスターリンクを災害対応の拠点施設(本庁、総合防災センター、保健所、消防本部、水道部、さんくす、千里ニュータウンプラザ)に導入し、対災害性に優れた通信網の整備・強化に取り組むものです。

併せて、被災地における救出救助活動や被害認定調査等において、現場で活動する職員間や災害対策本部との情報連携で活用された、操作性に優れ、1 台の通信機器で複数のキャリア通信が可能となる公共安全モバイルシステムの導入も行い情報共有体制の強化を図るものです。



2 予算額

歳出予算 7,026 千円

(款)消防費(項)消防費(目)災害対策費

(大事業)防災対策事業(小事業)防災対策事業

| 節名称   | 予算額(千円) | 説明等                                 |
|-------|---------|-------------------------------------|
| 通信運搬費 | 1,470   | スターリンク利用料(70 千円×3 か月×7 台)           |
| 通信運搬費 | 257     | 公共安全モバイルシステム利用料(1.9 千円×3 か月×45 台)   |
| 手数料   | 92      | スターリンク登録料(13.2 千円×7 台)              |
| 手数料   | 149     | 公共安全モバイルシステム登録料(3.3 千円×45 台)        |
| 備品購入費 | 3,870   | スターリンク購入費(552.8 千円×7 台)             |
| 備品購入費 | 1,188   | 公共安全モバイルシステム対応携帯電話購入費(26.4 千円×45 台) |

3 今後の予定

|               |           |
|---------------|-----------|
| 令和7年(2025年)5月 | 機器購入の入札執行 |
| 令和8年(2026年)1月 | 機器導入      |
| 2月            | 更新機器運用開始  |



避難所を全体的にマネジメントできるシステムの新規導入について

1 事業概要

本市の現在の避難所入退所管理等は紙ベースで行っており、令和6年能登半島地震の被災自治体においても本市と同様に紙ベースでの運用を行っていました。

被災自治体では、避難者名簿の作成に数週間、避難者情報の集約に数か月要することとなり、住民の安否不明情報、避難者の健康状態や要支援情報の把握の遅れから、必要な支援が届かなかった事例や、情報収集に追われた職員の疲弊により避難所運営に支障が出た事例がありました。これらの主な要因は、紙の用紙をパソコンに入力する手間が必要であり入退所受付に時間を要し、抜け漏れが生じたこと、避難所や避難者の情報が、災害対策本部や各部局の間で共有が困難であったことが確認されています。

本事業では、このような状況を踏まえて、避難所の入退所受付、避難者情報、避難所の情報共有をデジタル対応することで対応の迅速化と効率化を図り、被災された方々が安全に生活でき、早期に生活再建に繋げることを目的として避難所マネジメントシステムの導入を行うものです。

2 主な内容

(1) 避難所入退所管理の電子化

交通系 IC カード、運転免許証(マイナンバーカード含む)等の情報を活用

→シンプルで迅速な入退所受付を行うとともに、避難所ごとに避難者情報を集約するものです。

(2) 避難所混雑状況の可視化

避難所の入退所の状況を即時反映することで、リアルタイムの避難所の情報を提供

→避難所のたらい回しや感染症の拡大防止に活用し、最適な避難行動の支援を行うものです。

(3) 設備、ライフラインの状況をシステム管理

避難所のアセスメント機能を活用し、各避難所の状況を集約し、可視化する

→適切な物資管理など、避難所の環境改善を迅速に行い災害関連死の予防に繋げるものです。

3 予算額

歳出予算 1,761 千円

(款)消防費(項)消防費(目)災害対策費

(大事業)防災対策事業(小事業)防災対策事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 内容等               |
|-----|---------|-------------------|
| 委託料 | 1,761   | 避難所マネジメントシステム開発業務 |

4 今後の予定

|                                 |                      |
|---------------------------------|----------------------|
| 令和7年(2025年)4月～<br>令和8年(2026年)2月 | 避難所マネジメントシステム構築      |
| 5月～6月                           | 試作システムを用いた実証実験(職員向け) |
| 令和8年(2026年)1月                   | 試作システムを用いた実証実験(市民向け) |
| 3月                              | 避難所マネジメントシステム試験運用開始  |



## 防災対策事業における市公共施設への循環型トイレの試行的導入について

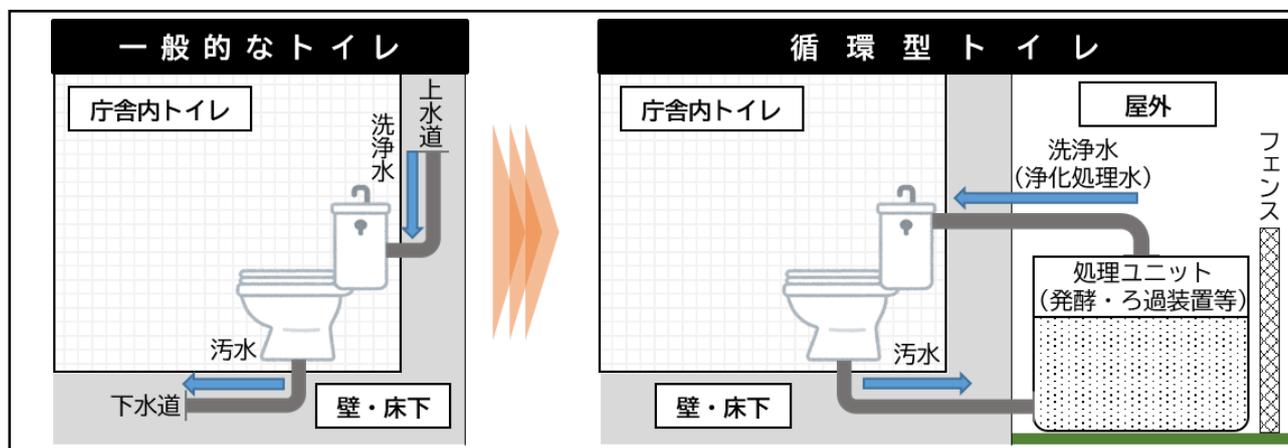
### 1 事業概要

大規模な地震災害が発生した場合、下水道の被害箇所が特定できるまで一定の期間は広範囲でトイレの使用が制限されることとなることから、本市では、備蓄計画に基づき避難者用の簡易トイレや携帯トイレの備蓄を進めています。

しかし、簡易トイレや携帯トイレは使い慣れておらず、被災地では使用を失敗するケースが発生し、衛生上の課題が発生しています。また、断水の状況下ではトイレ洗浄が難しく、衛生環境を維持することが困難であることから、発災直後から使い慣れたトイレの環境を確保することが非常に重要となります。

本事業では、トイレ問題の解決策として、能登半島地震の被災地でも活用された、汚水の完全自己処理、排水への循環利用が可能な「循環型トイレ」の機能を既存トイレの改修により設け「耐災害性」を高めるものです。なお、被災地において危機管理室職員が実際に使用し有用性を確認していますが、循環型トイレの導入事例は全国的にも少ないことから、試行的に導入し、効果検証を図るものです。

【循環型トイレの機能(イメージ図)】



### 2 設置場所

本庁舎中層棟1階 多目的トイレ(市民課横)

※専用の処理ユニットは、庁舎屋外の植栽部分にフェンス等を設けて設置

### 3 予算額

#### (1)歳出

令和7年度 一般会計

(款)消防費 (項)消防費 (目)災害対策費

(大事業)防災対策事業 (小事業)防災対策事業

| 節   | 予算額       | 内容等        |
|-----|-----------|------------|
| 委託料 | 10,000 千円 | 循環型トイレ機能構築 |

#### (2)歳入

新しい地方経済生活環境創生交付金(地域防災緊急整備型) 5,000 千円(補助率 1/2)

### 4 スケジュール

|                |          |
|----------------|----------|
| 令和7年(2025年) 7月 | 業務委託契約締結 |
| 12月            | 稼働予定     |



## 防災対策事業における避難施設開錠システムの導入について

### 1 事業概要

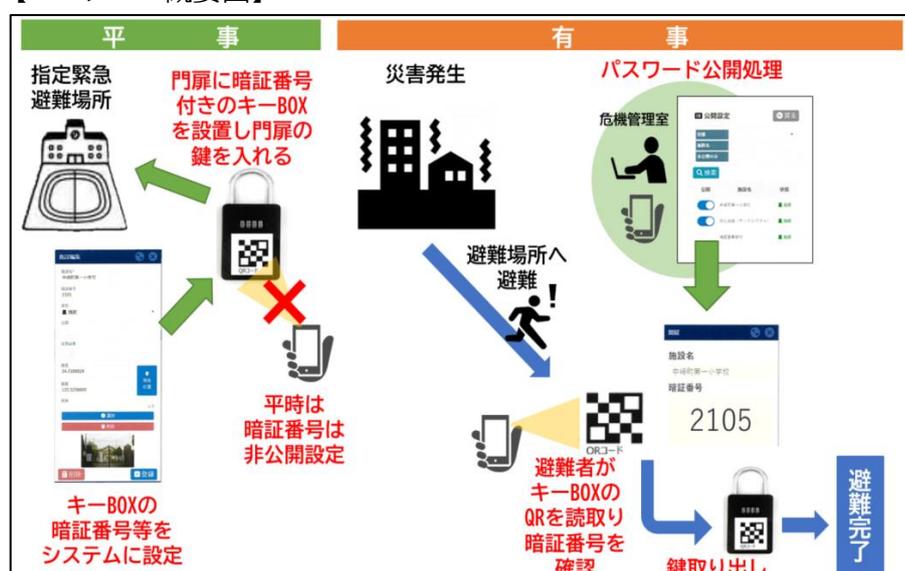
本市では、災害発生時に市民が一時的に身の安全を守るため、学校のグラウンドや公園などを「指定緊急避難場所」として指定していますが、場所によっては機械警備などにより施設管理者や市職員が駆けつけなければ解錠できず、迅速な避難の受け入れが難しく、安全確保の観点で課題が生じています。

今回、本事業において避難された方が容易に自ら門扉を開錠できる「避難施設開錠システム」を新たに導入し、迅速に避難できる体制を確保するものです。

### 2 システムの機能概要

有事にキーボックスの蓋(ロックなし)を開放し、内側に貼りつけられたQRコードをスマホ等で読み込むと、キーボックス内を開放する暗証番号が知らされる。ダイヤルを合わせ、開放後、鍵を取り出し、施設門扉を解錠。※平時はQRコード無効の設定となる。

【システムの概要図】



### 3 設置対象施設(指定緊急避難場所に指定された 62 施設)

公立小中学校 54 校、府立高等学校5校、総合運動場等3か所

### 4 予算額

#### (1) 歳出

令和7年度 一般会計

(款)消防費 (項)消防費 (目)災害対策費

(大事業)防災対策事業 (小事業)防災対策事業

| 節        | 予算額    | 内容等                        |
|----------|--------|----------------------------|
| 委託料      | 824 千円 | 避難施設開錠システム機能構築業務           |
| 使用料及び賃借料 | 673 千円 | 避難施設開錠システム利用料 ※長期継続契約(5年間) |

#### (2) 歳入

令和7年度 一般会計

(款)国庫支出金 (項)国庫補助金 (目)総務費国庫補助金

新しい地方経済生活環境創生交付金(デジタル実装型) 748 千円(補助率 1/2)

### 5 スケジュール

|               |                          |
|---------------|--------------------------|
| 令和7年(2025年)4月 | 入札執行・システム提供事業者決定         |
| 7月            | 契約締結 本格稼働(市報、HP等でお知らせ予定) |



## 自主防災推進事業におけるハザードマップ及び防災ブックの更新について

### 1 事業概要

外水(洪水)ハザードマップは、水防法に基づき作成しており、これまでも法の改正にあわせて改訂を行うとともに、外水(洪水)ハザードマップを掲載する防災ブックについても更新しているものです。

この度、安威川ダムが令和5年(2023年)9月に供用開始されたことにより、安威川及び神崎川の洪水浸水想定区域が更新されたこと、また、令和3年(2021年)の水防法改正に伴い内水(雨水出水)浸水想定区域の指定・公表及びハザードマップ作成が新たに義務付けられたことから、洪水ハザードマップデータの改訂、反映を行うとともに、新たに内水ハザードマップを掲載した防災ブックへと更新を行うものです。合わせて、3Dハザードマップを用いた啓発媒体であるリアルハザードビューアについてもデータを更新するものです。

### 2 主な内容

#### (1)ハザードマップ等データの更新等

- ア 洪水ハザードマップ:安威川ダム供用開始後の洪水浸水想定区域への更新
- イ 内水ハザードマップ:新たに指定される雨水出水浸水想定区域に基づき新規作成
- ウ 防災マップ:避難所等の掲載情報の更新(時点修正)

#### (2)防災啓発媒体の更新

- ア リアルハザードビューア(3Dハザードマップ):洪水ハザードマップデータの更新
  - イ 防災ブック(防災啓発冊子):各種ハザードマップの更新や啓発情報の最新化
- ※更新後の防災ブックはホームページ等にデータを掲載するほか、希望者及び転入者への配布用として、50,000部を印刷・製本予定。

### 3 予算額

#### (1)歳出

- 令和7年度 一般会計  
(款)消防費 (項)消防費 (目)災害対策費  
(大事業)自主防災推進事業 (小事業)自主防災推進事業

| 節   | 予算額      | 内容等                         |
|-----|----------|-----------------------------|
| 委託料 | 18,973千円 | ハザードマップデータ等の更新、防災啓発媒体のデータ更新 |
| 需用費 | 13,348千円 | 防災ブック印刷・製本費                 |

#### (2)歳入

- 令和7年度 一般会計  
(款)国庫支出金 (項)国庫補助金 (目)消防費国庫補助金  
社会資本整備総合交付金 16,160千円(補助率 1/2)

### 4 スケジュール

|                |                               |
|----------------|-------------------------------|
| 令和7年(2025年)10月 | 内外水ハザードマップデータ完成・納品・ホームページへの公開 |
| 令和8年(2026年)2月  | 防災啓発媒体データ完成・納品・ホームページへの公開     |
| 3月             | 防災ブック更新版納品・配布開始               |



## 自主防災推進事業における危機管理センター啓発コンテンツの制作について

### 1 事業概要

吹田市危機管理センター(通称:EMC)では、平時の運用として啓発拠点としての活用を進めており、その一環として令和5年(2023年)11月からは、本市小学生(4~6年生)などを対象とした危機管理センター見学ツアーを実施し、危機管理センターの機能や役割について紹介するとともに、楽しみながら防災について学ぶことができる体験型・参加型の啓発を行っています。参加者からは、体験しながら防災を学ぶことで、「吹田市の防災がしっかりしていることを知って安心した」、「自分たちが取り組むことを考えることができた」など、非常に多くの好評を得ているところです。

一方で、災害状況等が具体的にイメージできるような映像コンテンツを用いた啓発は、制作が困難であることからこれまで実施できていませんでした。

今回、危機管理センター見学ツアーに参加された方々が、より具体的に災害時の状況をイメージし、自助、共助の取り組みに繋げていただけるよう、新たに映像コンテンツを制作し既存の大型マルチモニターや音響設備と連動させ臨場感ある啓発を展開するものです。

### 2 映像コンテンツ内容

#### (1)避難所の再現

子供たちの日常の生活拠点である学校が災害時にどうなるのかを知ることができるよう、学校が避難所として開設された時の状況を再現したイメージ映像を作成します。

#### (2)災害状況の疑似体験

災害の脅威や防災の取組を考えるためのきっかけとして、実際の災害映像等も活用した臨場感のある災害の疑似体験映像を作成します。

#### (3)その他

作成した動画コンテンツは、他自治体等からの行政視察や危機管理センターでの防災講習会等においても活用を予定しています。

### 3 予算額

#### (1)歳出

令和7年度 一般会計

(款)消防費 (項)消防費 (目)災害対策費

(大事業)自主防災推進事業 (小事業)自主防災推進事業

| 節   | 予算額      | 内容等                  |
|-----|----------|----------------------|
| 委託料 | 5,000 千円 | 危機管理センター啓発コンテンツ動画制作料 |

#### (2)歳入

令和7年度 一般会計

(款)府支出金 (項)府補助金 (目)総務費府補助金

大阪府スマートシティ戦略推進補助金 2,500 千円(補助率 1/2)

### 4 スケジュール

|               |                                   |
|---------------|-----------------------------------|
| 令和7年(2025年)8月 | 啓発コンテンツ完成                         |
| 9月            | 令和7年度(2025年度)小学生向け危機管理センター見学ツアー開始 |



防災対策事業における災害用トイレ等購入について

1 事業の内容

令和6年(2024年)6月に改訂された、「大阪府の大規模災害時における救援物資に関する今後の備蓄方針」に基づき、災害用トイレの備蓄を進めるため、災害用トイレ、ワンタッチテント及び便袋等を購入するものです。

2 予算額

歳出予算 28,669千円

(款) 消防費 (項) 消防費 (目) 災害対策費

(大事業) 防災対策事業 (小事業) 防災対策事業

| 節名称   | 予算額(千円) | 説明等                          |
|-------|---------|------------------------------|
| 需用費   | 5,019   | 災害用トイレ使用時に伴うワンタッチテント及び便袋等購入費 |
| 備品購入費 | 23,650  | 災害用トイレ購入費                    |

3 災害用トイレの仕様

水を使わず便袋を自動熱圧着の後、自動送りすることにより排泄物を1回毎に密封でき、廃棄物として廃棄できるため、衛生的かつ長期間使用できる仕様です。

4 場所及び設置数

本市指定避難所 125 施設に各 1 基 合計 125 基

5 今後の予定

|               |                |
|---------------|----------------|
| 令和7年(2025年)5月 | 仕様書作成業務        |
| 6月            | 物品購入に伴う入札      |
| 9月            | 納入完了後、順次備蓄運用開始 |



令和7年度（2025年度）に執行する山田第三小学校及び山田第五小学校の統合に係る主な予算一覧

（単位：千円）

| 室課名       | 科目名 |       | 目名        | 予算要求内容   | 予算額     |
|-----------|-----|-------|-----------|--|---------|
|           | 款   | 項 目   |           |  |         |
| 教育未来創生室   | 10  | 01 01 | 教育委員会費    | 統合記念Tシャツの配付  | 860     |
|           | 10  | 01 03 | 教育指導費     | (加配) 講師2名等（府費加配職員が配置されなかった場合に配置）<br>(加配) 学校問題解決支援員1名     | 3,936   |
|           | 10  | 02 01 | 小学校管理運営費  | 山田第五小学校敷地内通学路へ新設する防犯カメラのリース料及び電気代                        | 4,284   |
| 学校管理課     |     |       |           | 山田第三小学校外壁等劣化対策工事設計業務                                     | 9,162   |
|           | 10  | 02 02 | 小学校改修費    | 山田第三小学校トイレ改修工事（※令和6年度（2024年度）補正予算）                       | 223,283 |
|           |     |       |           | 山田第五小学校特別教室等空調設備移設等業務（令和6年度（2024年度）～令和7年度（2025年度）債務負担行為） | 33,193  |
| 学校教育室     | 10  | 02 01 | 小学校管理運営費  | 山田第三小学校屋内運動場放送設備改修工事                                     | 5,800   |
|           | 10  | 01 03 | 教育指導費     | (加配) スタートアップ支援者1名<br>不登校児童生徒指導員（1人分）                     | 1,332   |
|           |     |       |           | (加配) 指導員1名   | 1,471   |
| 放課後子ども育成室 | 03  | 02 06 | 留守家庭児童育成費 | (加配) 指導員1名   | 3,350   |

|    |         |
|----|---------|
| 合計 | 287,212 |
|----|---------|

※令和7年度（2025年度）に繰り越して執行予定



教育支援教室（あるくの森）における教育相談員・発達相談員の人員拡充について

1 事業の内容

令和6年（2024年）4月に本市の喫緊の課題である不登校児童・生徒を支援する施設として、吹田市総合防災センター（DRC Suita）内に教育支援教室（あるくの森）を開室しました。

教育支援教室（あるくの森）においては、教育相談員（心理職）が入室児童・生徒にカウンセリング・健康観察を実施し、児童・生徒に心理面のサポートを実施しています。

支援の必要な入室児童・生徒数は増加しており（令和6年（2024年）12月現在174名・前年平均比97名増）、児童・生徒のこころの変化を見るために必要となる面談を行う教育相談員を増員します。

また発達に課題のある入室児童・生徒の支援・指導を行っていることから、専門的な視点からの適切なサポートを行う発達相談員を新たに配置します。

令和7年度（2025年度）より教育相談員を現在の3名から5名に増員、及び発達相談員（作業療法士・特別支援教育士）を1名新規に配置するものです。

2 予算額

(1) 歳出予算 11,454千円（教育相談事業166,372千円のうち3名拡充分）

（款）教育費（項）教育総務費（目）教育センター費  
 （大事業）学校教育支援事業（小事業）教育相談事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等        |
|-----|---------|------------|
| 報酬  | 9,251   | 会計年度任用職員給与 |
| 共済費 | 1,758   | 同上 社会保険料   |
| 旅費  | 360     | 同上 通勤費用    |
| 負担金 | 85      | 同上 共済負担金等  |

(2) 歳入予算 53千円（該当分）

（款）諸収入（項）雑入（目）雑入

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等        |
|-----|---------|------------|
| 雑入  | 53      | 雇用保険料本人負担分 |

### 3 経過について

|                 |  |
|-----------------|--|
| 令和6年（2024年）3月まで | 教育相談員3人配置<br>（令和5年度（2023年度）まで直近3カ年平均児童・生徒数77人） |
| 令和6年度（2024年度）   | 教育相談員3人配置<br>（12月現在 児童・生徒数174人）                |
| 令和7年（2025年）4月以降 | 教育相談員5名・発達相談員1名に拡充                             |

小学校・中学校における教育用 iPad(GIGA スクール構想対応用)の購入について

1 事業の内容

令和2年度(2020年度)のGIGAスクール構想開始に伴い、児童・生徒1人1台学習用端末(小学校はiPad、中学校はWindows端末)を導入しました。

端末導入後5年が経過しており、児童・生徒の使用する端末が経年劣化しているため、今後約5年程度をかけて約35,000台を順次更新する予定としており、令和7年度(2025年度)に大阪府公立学校情報機器共同調達協議会実施の共同調達(以下 府共同調達)に参加し、13,939台(小学校4,218台・中学校9,721台)の購入を行うものです。なお府共同調達において、府内各市町村は必要台数等の仕様詳細を提出のうえ調達することとしています。

2 予算額

(1)歳出予算 868,328千円

(款)教育費(項)教育総務費(目)教育センター費

(大事業)学校教育推進事業(小事業)学校教育情報通信ネットワーク事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等       |
|-----|---------|-----------|
| 委託料 | 61,376  | 設定及び搬入委託料 |

(款)教育費(項)小学校費(目)小学校管理運営費

(大事業)小学校管理事業(小事業)小学校管理事業

| 節名称   | 予算額(千円) | 説明等                         |
|-------|---------|-----------------------------|
| 需用費   | 696     | 充電保管庫電源タップ                  |
| 備品購入費 | 243,590 | iPad 端末本体、キーボード、MDM(端末管理機能) |

(款)教育費(項)中学校費(目)中学校管理運営費

(大事業)中学校管理事業(小事業)中学校管理事業

| 節名称   | 予算額(千円) | 説明等                         |
|-------|---------|-----------------------------|
| 需用費   | 1,278   | 充電保管庫電源タップ                  |
| 備品購入費 | 561,388 | iPad 端末本体、キーボード、MDM(端末管理機能) |

(2)歳入予算(特定財源) 511,096千円

(款)国庫支出金(項)国庫補助金(目)教育費国庫補助金

| 節名称            | 予算額(千円) | 説明等                                    |
|----------------|---------|--|
| 公立学校情報機器整備費補助金 | 511,096 | 小学校充当分 154,660 千円<br>中学校充当分 356,436 千円 |

### 3 経過及び今後の予定

|                |                    |
|----------------|--------------------|
| 令和7年(2025年)5月  | 府共同調達の実施による落札事業者決定 |
| 令和7年(2025年)10月 | 本市と落札事業者間で契約       |
| 令和8年(2026年)3月  | 順次各校に配備(予定)        |

中学校における採点支援システムの導入について

1 事業の内容

学校では教職員が答案の正誤判定等の処理を手処理で行っていますが、中学校6校において採点支援システム（答案用紙のスキャン・システムへのデータ取り込み）を試験的に導入して効果検証を行ったところ、1教科1学級あたり平均約90分（240分→150分）の作業時間削減が見られる結果となりました。

令和7年度（2025年度）から中学校18校に採点支援システムを導入し、教員の働き方改革の推進及び校務の効率化に役立てるものです。

2 予算額

(1) 歳出予算 2,508千円

（款）教育費（項）教育総務費（目）教育センター費

（大事業）学校教育推進事業（小事業）学校教育情報通信ネットワーク事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等        |
|-----|---------|------------|
| 委託料 | 2,508   | システム導入及び保守 |

3 経過及び今後の予定

|               |                    |
|---------------|--------------------|
| 令和6年度（2024年度） | システムの試験導入（中学校6校）実施 |
| 令和7年（2025年）5月 | システムの入札実施          |
| 令和7年（2025年）6月 | 運用開始               |



教育活動支援事業における小学校への市費専科講師の加配について

1 事業の内容

小学校の学級担任の授業の質の向上及び良好な教育環境の整備を図ることを目的に、特定の教科の授業を担う市費専科講師を配置し、授業時数を減らすことで負担軽減を図り、授業準備・生徒指導等に効果的に取り組む時間を確保するものです。

令和7年度（2025年度）に一部の小学校に市費専科講師（週15時間・計6名（予定））を臨時的かつ緊急的に加配し、運用状況を検証した上で、今後の在り方を検討します。

2 予算額

歳出予算 11,803 千円

（款）教育費（項）教育総務費（目）教育指導費

（大事業）学校教育支援事業（小事業）教育活動支援事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等           |
|-----|---------|---------------|
| 報酬  | 11,110  | 報酬及び地域報酬      |
| 共済費 | 33      | 労働者災害補償保険料負担金 |
| 旅費  | 660     | 通勤費用          |

3 今後の予定

|               |               |
|---------------|---------------|
| 令和7年(2025年)2月 | 配置に向けた準備      |
| 4月以降          | 小学校に市費専科講師を加配 |



教育活動支援事業における校内教育支援教室への居場所サポーター  
 （会計年度任用職員）の配置校拡大について

1 事業の内容

不登校や登校しぶり、教室に入りづらい児童・生徒等に対して、校内の落ち着いた空間の中で、個別の学習支援、相談及び困り感等のカウンセリング、友達と関わり合う活動などの適切な支援や働きかけを行うため、令和 6 年度（2024 年度）は、モデル校として小学校 5 校の校内教育支援教室に、教員免許状を有する居場所サポーター（会計年度任用職員）を配置していますが、令和 7 年度（2025 年度）は 20 校に配置します。

《配置内容》

- ・配置校・配置人数：市立小学校 16 校・中学校 4 校・各校 1 名ずつ
- ・配置時間：週 20 時間、8：30～12：30（1 日あたり 4 時間）

2 予算額

(1) 歳出予算 30,125 千円

（款）教育費（項）教育総務費（目）教育指導費

（大事業）学校教育支援事業（小事業）教育活動支援事業

| 節名称   | 予算額(千円) | 説明等           |
|-------|---------|---------------|
| 報酬    | 22,343  | 給料、地域手当       |
| 職員手当等 | 5,908   | 期末手当、勤勉手当     |
| 共済費   | 87      | 労働者災害補償保険料負担金 |
| 旅費    | 1,787   | 費用弁償、普通旅費     |

(2) 歳入予算（特定財源） 20,082 千円

（款）国庫支出金（項）国庫補助金（目）教育費国庫補助金

| 節名称  | 予算額(千円) | 説明等               |
|--|---------|-------------------|
| 教育支援体制整備事業費補助金<br>（いじめ対策・不登校支援等<br>総合推進事業） | 20,082  | 補助率：国費 1/3、府費 1/3 |

### 3 今後の予定

|               |                    |
|---------------|--------------------|
| 令和7年（2025年）3月 | 議決後、会計年度任用職員の公募、選考 |
| 4月            | 居場所サポーターの配置        |

小・中学校改修事業におけるトイレリニューアル工事の実施について

1 事業の内容

小・中学校のトイレについては、平成28年度（2016年度）から令和2年度（2020年度）の5か年で、洋式化率の低い学校を中心に概ね3分の2程度の改修を実施しました。未改修のトイレについても和式が多く老朽化が進んでいることから、令和7年度（2025年度）から令和12年度（2030年度）までの6年間で改修を行い、洋式化を進めます。これにより、児童・生徒、教職員の学校での生活環境の向上を図り、より快適な教育環境の整備を進めます。

2 予算額

(1) 歳出予算 77,035 千円

(款) 教育費 (項) 小・中学校費 (目) 小・中学校改修費

(大事業) 小・中学校管理事業 (小事業) 小・中学校改修事業

| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等  |
|-----|---------|--|
| 委託料 | 77,035  | 工事に係る実施設計委託料<br>小学校改修事業 49,607 千円<br>中学校改修事業 27,428 千円 |

3 今後の予定

|                                  |         |
|----------------------------------|---------|
| 令和7年度（2025年度）                    | 実施設計    |
| 令和8年度（2026年度）<br>～令和11年度（2029年度） | 工事、実施設計 |
| 令和12年度（2030年度）                   | 工事      |

(1)

トイレリニューアル工事年次計画表

| 年度  | 令和7年度<br>(2025年度) | 令和8年度<br>(2026年度) | 令和9年度<br>(2027年度) | 令和10年度<br>(2028年度) | 令和11年度<br>(2029年度) | 令和12年度<br>(2030年度) |    |
|-----|-------------------|-------------------|-------------------|--------------------|--------------------|--------------------|----|
| 小学校 |                   | 吹田東小              | 吹田南小              | 吹田第三小              | 佐井寺小               | 吹田第一小              |    |
|     |                   | 千里第一小             | 片山小               | 千里第三小              | 東佐井寺小              | 吹田第二小              |    |
|     |                   | 千里第二小             | 南山田小              | 岸部第一小              | 江坂大池小              | 吹田第六小              |    |
|     | 工事実施校             | 千里新田小             | 津雲台小              | 佐竹台小               | 山田第一小              | 岸部第二小              |    |
|     |                   | 豊津第一小             | 古江台小              | 桃山台小               | 東山田小               | 山手小                |    |
|     |                   | 豊津第二小             | 藤白台小              | 千里たけみ小             | 北山田小               | 山田第二小              |    |
|     |                   |                   |                   |                    | 高野台小               | 西山田小               |    |
|     |                   |                   |                   |                    |                    | 青山台小               |    |
|     | 工事校数              | 6校                | 6校                | 6校                 | 6校                 | 7校                 | 8校 |
|     | 設計校数              | 6校                | 6校                | 6校                 | 7校                 | 8校                 |    |
| 中学校 |                   | 片山中               | 第一中               | 第六中                | 第二中                | 第三中                |    |
|     |                   | 山田中               | 南千里中              | 佐井寺中               | 第五中                | 西山田中               |    |
|     | 工事実施校             | 竹見台中              | 古江台中              | 豊津中                | 山田東中               | 千里丘中               |    |
|     |                   |                   |                   | 豊津西中               | 青山台中               | 高野台中               |    |
|     |                   |                   |                   |                    |                    |                    |    |
|     | 工事校数              | 3校                | 3校                | 3校                 | 4校                 | 4校                 | 4校 |
|     | 設計校数              | 3校                | 3校                | 4校                 | 4校                 | 4校                 |    |

1 対象校

小学校：平成27年度（2015年度）に開校した千里丘北小学校、令和7年度（2025年度）に改修を行う山田第三小学校を除く33校

中学校：全18校

2 優先順位の考え方

洋式化率、児童・生徒数及び老朽化の状況等を総合的に判断して実施します。

※実施校数や順序については、関係部局等との調整により変更することがあります。

(2)

吹田東地区公民館の大規模修繕工事について

1 事業の内容

吹田東地区公民館は昭和 49 年に供用を開始し、供用開始後 50 年が経過しています。当該公民館は吹田市公共施設（一般建物）個別施設計画において、老朽化とバリアフリー等が課題であり、今回、大規模修繕工事を行い、地域の生涯学習の拠点、また避難所としても必要な機能を整備し、今後も、安全かつ快適に利用していただけるよう改善を図るものです。

2 整備内容等

- (1) 屋上防水改修工事
- (2) 外部建具、非常扉の改修
- (3) 壁・床・天井の内装改修（仕上げ塗り替え等）
- (4) 諸室の改修
- (5) 空調設備、換気設備、給排水設備、給湯器等の改修
- (6) 照明 LED 化、館内放送設備更新
- (7) エレベーター設置
- (8) バリアフリースイールの設置
- (9) スロープ・自動扉の設置
- (10) 共用部分に防犯カメラを設置

3 予算額

(1) 歳出予算 31,249 千円

（款）教育費（項）社会教育費（目）公民館費

（大事業）公民館事業（小事業）公民館管理事業

| 節名称   | 予算額(千円) | 説明等                      |
|-------|---------|--------------------------|
| 委託料   | 19,314  | 大規模修繕に係る実施設計委託料及び工事監理委託料 |
| 工事請負費 | 11,935  | 改修工事費                    |

(2) 債務負担行為

| 事項              | 期間               | 限度額        |
|-----------------|------------------|------------|
| 吹田東地区公民館大規模修繕工事 | 令和 8 年度（2026 年度） | 250,156 千円 |

(1)

#### 4 今後の予定

| 時期（予定）         | 取組内容など                   |
|----------------|--------------------------|
| 令和7年（2025年）5月  | 大規模修繕工事実施設計業務完了（予定）      |
| 令和7年（2025年）10月 | 大規模修繕工事（令和8年（2026年）9月まで） |
| 令和8年（2026年）秋頃  | 供用開始（予定）                 |

## 吹田市立自然の家の大規模修繕工事について

### 1 事業の内容

吹田市立自然の家は、山の静けさや川のせせらぎ、動物の息づかいが感じられる自然に囲まれた立地で、家族や青少年などの団体利用のほか、林間学習ができる貴重な施設であります。当該施設は、築後45年が経過し、老朽化が進行しており、屋根・外壁などの外部改修及び諸室の内装等の修繕が必要となっております。

そのため、吹田市公共施設(一般建築物)個別施設計画において予定している大規模修繕工事を行い、今後も、市民等に安全かつ快適に利用していただけるよう、施設環境の保全と改善を図るものです。

### 2 主な整備内容等

#### (1) 本館

- ア 外壁・屋根改修
- イ 体育室の空調設備を改修  
※現在は暖房のみ
- ウ 男女浴室の設備改修
- エ 宿泊室及び廊下の内装改修(壁天井の塗装等)
- オ 空調設備、防火設備、電気設備の改修(照明のLED化を含む。)
- カ 事務室と保健室の間仕切り等、レイアウトの変更に伴う改修

#### (2) 野外施設

- ア 野外食堂の雨漏り箇所改修及び支柱の塗装
- イ 屋外便所・ゴミ庫・プロパン庫屋根の改修

### 3 予算額

歳出予算 16,621 千円

(款)教育費(項)社会教育費(目)自然の家費

(大事業)自然の家事業(小事業)自然の家管理事業

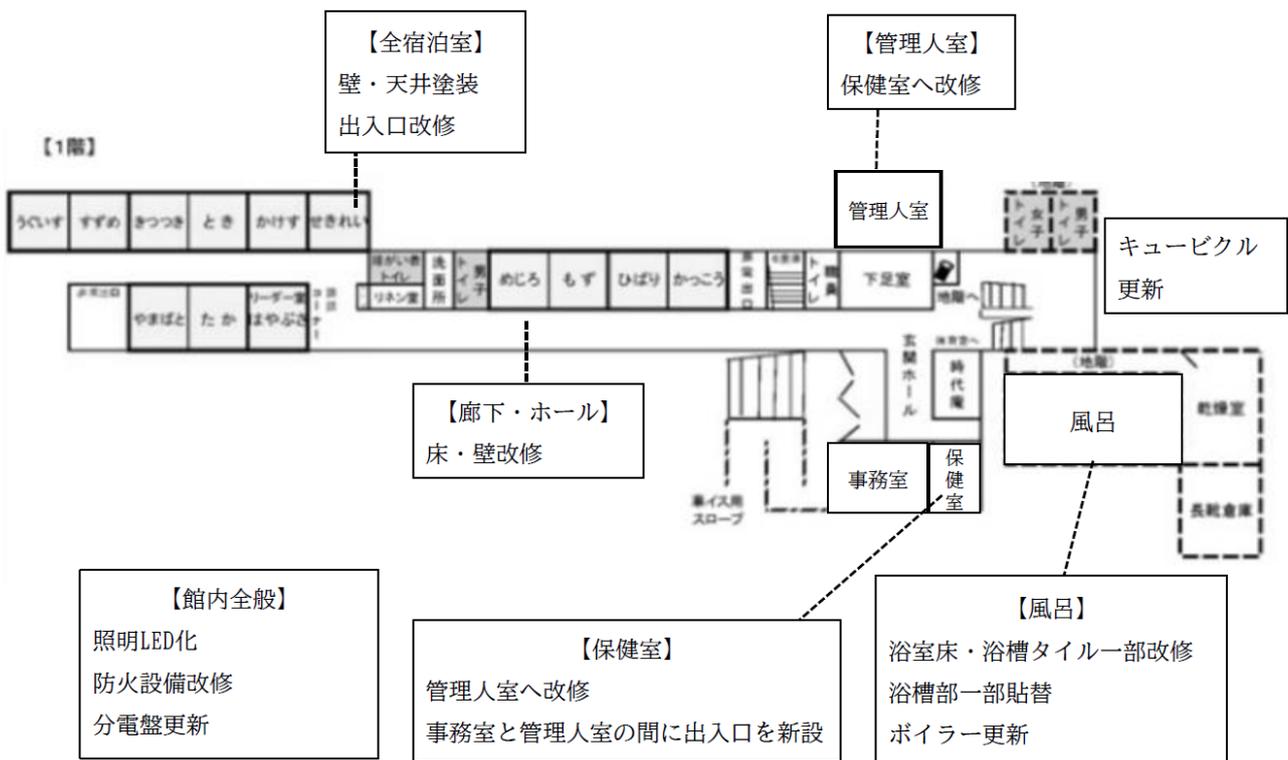
| 節名称 | 予算額(千円) | 説明等             |
|-----|---------|-----------------|
| 委託料 | 16,621  | 大規模修繕に係る実施設計委託料 |

4 今後の予定

| 時期（予定）                             | 取組内容など        |
|------------------------------------|---------------|
| 令和7年（2025年）4月から<br>令和8年（2026年）2月まで | 大規模修繕工事実施設計業務 |
| 令和8年（2026年）7月から<br>令和9年（2027年）8月まで | 大規模修繕工事       |

（参考）改修予定箇所の館内図

改修概要【1階】







吹一地区公民館整備事業等における  
 吹一地区公民館及び吹一地区高齢者いこいの間の建設工事について

1 事業の内容

令和5年(2023年)11月市議会定例会において、吹一地区公民館と吹一地区高齢者いこいの間の複合化による移転建替え工事に伴う実施設計業務予算が可決されました。

この度、吹一地区公民館及び吹一地区高齢者いこいの間の建設工事の実実施設計業務が完了予定のため、建設工事に係る予算を提案するものです。

2 予算額

(1) 歳出予算 107,127千円(まなびの支援課)

(款)教育費(項)社会教育費(目)吹一地区公民館整備費  
 (大事業)公民館事業(小事業)吹一地区公民館整備事業

| 節名称        | 予算額(千円) | 説明等         |
|------------|---------|-------------|
| 委託料        | 11,467  | 建設工事監理委託料   |
| 工事請負費      | 93,936  | 建設工事費       |
| 補償、補填及び賠償金 | 1,724   | 電気通信設備移設工事費 |

歳出予算 22,791千円(高齢福祉室)

(款)民生費(項)社会福祉費(目)吹一地区高齢者いこいの間整備費  
 (大事業)高齢者生きがい事業(小事業)吹一地区高齢者いこいの間整備事業

| 節名称   | 予算額(千円) | 説明等       |
|-------|---------|-----------|
| 委託料   | 2,480   | 建設工事監理委託料 |
| 工事請負費 | 20,311  | 建設工事費     |

(2) 歳入予算(特定財源) 80,600千円(まなびの支援課)

(款)市債(項)市債(目)教育債

| 節名称      | 予算額(千円) | 説明等 |
|----------|---------|-----|
| 公民館整備事業債 | 80,600  | —   |

歳入予算(特定財源) 17,000千円(高齢福祉室)

(款)市債(項)市債(目)民生債

| 節名称           | 予算額(千円) | 説明等 |
|---------------|---------|-----|
| 高齢者いこいの間整備事業債 | 17,000  | —   |

(3) 債務負担行為

| 事項                              | 期間            | 限度額       |
|---------------------------------|---------------|-----------|
| 吹一地区公民館及び吹一地区高齢者<br>いこいの間移転建設工事 | 令和8年度（2026年度） | 321,916千円 |

※ 予算額については、現時点での建設予定延べ床面積で案分しています。

（まなびの支援課：高齢福祉室＝379㎡：82㎡）

なお、建設工事全体の事業見込み額の概要は次表のとおりです。

【歳出】

単位（千円）

| 節                  | 令和7年度（2025年度） |           |         | 令和8年度（2026年度） |           |         | 総計      |
|--------------------|---------------|-----------|---------|---------------|-----------|---------|---------|
|                    | まなびの<br>支援課   | 高齢<br>福祉室 | 小計      | まなびの<br>支援課   | 高齢<br>福祉室 | 小計      |         |
| 委託料                | 11,467        | 2,480     | 13,947  | 13,386        | 2,896     | 16,282  | 30,229  |
| 工事<br>請負費          | 93,936        | 20,311    | 114,247 | 261,115       | 44,519    | 305,634 | 419,881 |
| 補償、補<br>填及び賠<br>償金 | 1,724         | —         | 1,724   | —             | —         | —       | 1,724   |
| 小計                 | 107,127       | 22,791    | 129,918 | 274,501       | 47,415    | 321,916 | 451,834 |

【歳入】

単位（千円）

| 特定<br>財源 | 令和7年度（2025年度） |           |        | 令和8年度（2026年度） |           |         | 総計      |
|----------|---------------|-----------|--------|---------------|-----------|---------|---------|
|          | まなびの<br>支援課   | 高齢<br>福祉室 | 小計     | まなびの<br>支援課   | 高齢<br>福祉室 | 小計      |         |
| 地方債      | 80,600        | 17,000    | 97,600 | 224,800       | 35,500    | 260,300 | 357,900 |

3 今後の予定

|               |                        |
|---------------|------------------------|
| 令和7年（2025年）3月 | 建替え工事設計業務完了            |
| 7月            | 建替え工事（令和8年（2026年）7月まで） |
| 令和8年（2026年）秋頃 | 供用開始（予定）               |

小学校給食事業における給食費の保護者負担軽減について

1 事業の内容

物価上昇により影響を受けている子育て世帯への経済支援として、学校給食費等への支援が、重点支援地方交付金の推奨事業メニューとして位置づけられていることから、交付金の活用を見込んで、令和 7 年（2025 年）4 月から 9 月まで市立小学校給食費の無償化を実施します。

また、給食で使用する食材費の値上がりが続いている中、給食の質を確保するためには、給食費の改正が必要であるところ、給食費の保護者負担額を令和 6 年度（2024 年度）と同水準に据え置くため、交付金の活用を見込んで、年間を通じて食材費の値上がり分の補助を行います。

| 支援内容                      | 給食費の無償化  | 食材費値上分補助  |
|---------------------------|--|---|
| 期間                        | 令和 7 年（2025 年）4 月～9 月                                    | 令和 7 年（2025 年）4 月～<br>令和 8 年（2026 年）3 月               |
| 1 食あたりの補助額                | 低学年（1・2 学年）251 円<br>中学年（3・4 学年）256 円<br>高学年（5・6 学年）261 円 | 低学年（1・2 学年）15 円<br>中学年（3・4 学年）16 円<br>高学年（5・6 学年）17 円 |
| 予定回数                      | 93 回   | 197 回   |
| 児童数<br>（令和 7 年 4 月 1 日推計） | 20,953 人   |   |

2 予算額

(1) 歳出予算 1,239,818 千円

（款）教育費（項）保健体育費（目）学校給食費

（大事業）小学校管理事業（小事業）小学校給食事業

| 節名称 | 予算額(千円)   | 説明等  |
|-----|-----------|------|
| 需用費 | 1,239,818 | 賄材料費 |

(1)

(2) 歳入予算 681,489千円

(款) 諸収入 (項) 雑入 (目) 雑 (節) 雑入

| 細節名称   | 予算額(千円) | 説明等                           |
|--------|---------|-------------------------------|
| 給食費負担金 | 681,489 | 児童 557,213千円<br>教職員 124,276千円 |

### 3 経過及び今後の予定

|                             |                        |
|-----------------------------|------------------------|
| 令和2年度(2020年度)6月～3月          | 小学校給食費の無償化             |
| 令和3年度(2021年度)10月～3月         |                        |
| 令和4年度(2022年度)4月～3月          |                        |
| 令和5年度(2023年度)4月～3月          | 給食費改定<br>小学校給食費の無償化    |
| 令和6年度(2024年度)4月～9月          | 小学校給食費の無償化             |
| 令和7年度(2025年度)4月～9月<br>4月～3月 | 小学校給食費の無償化<br>食材費値上分補助 |

中学校給食事業における給食費の保護者負担軽減について

1 事業の内容

令和 10 年度（2028 年度）からの中学校での全員給食の実施を目指す中、現在の選択制における給食の喫食率向上を図るため、令和 7 年度（2025 年度）4 月から 3 月までの市立中学校給食費の半額補助を継続して実施するものです。

また、給食で使用する食材費の値上がりが続いている中、給食の質を確保するためには、給食費の改正が必要であるところ、給食費の保護者負担額を令和 6 年度（2024 年度）と同様の水準に据え置くため、重点支援地方交付金の活用を見込んで、食材費の値上分の補助を行います。

| 支援内容                           |                  | 給食費の半額補助及び<br>食材費値上分補助                                   |
|--------------------------------|------------------|--|
| 期間                             |                  | 令和 7 年（2025 年）4 月<br>～令和 8 年（2026 年）3 月                  |
| 1 食あたりの<br>給食費単価<br>360 円      | 1 食あたりの給食費半額補助額  | 170 円  |
|                                | 1 食あたりの食材費値上分補助額 | 20 円   |
|                                | 1 食あたりの保護者負担額    | 170 円  |
| 生徒数<br>令和 7 年（2025 年）4 月 1 日推計 |                  | 9,149 人  |
| 予定回数                           |                  | 192 回  |
| 備考                             |                  | 想定喫食率 34.6%<br>令和 6 年（2024 年）4 月から 12 月末<br>までの喫食率 29.3% |

2 予算額

歳出予算 149,043 千円

（款）教育費（項）保健体育費（目）学校給食費

（大事業）中学校管理事業（小事業）中学校給食事業

| 節名称         | 予算額(千円) | 説明等       |
|-------------|---------|-----------|
| 委託料         | 51,369  | 調理等委託料    |
| 負担金、補助及び交付金 | 97,674  | 中学校給食費補助金 |

### 3 経過及び今後の予定

|                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 令和2年度（2020年度）6月～3月  | 中学校給食費の半額補助         |
| 令和3年度（2021年度）10月～3月 |                     |
| 令和4年度（2022年度）4月～3月  |                     |
| 令和5年度（2023年度）4月～3月  |                     |
| 令和6年度（2024年度）4月～3月  |                     |
| 令和7年度（2025年度）4月～3月  | 中学校給食費の半額及び食材費値上分補助 |

資産経営事業における市有建築物保全システム再構築について

1 事業の内容

平成24年(2012年)に導入した市有建築物の基本情報や工事・修繕履歴情報等を管理する市有建築物保全システムの運用上の課題を解消するため、新たなクラウドパッケージ型システムとして再構築するとともに、当該システムの保守業務を含んだ契約とすることで、継続的に運用できるようにするものです。

これにより、現在は当該システムとは別に手作業を伴い試算しているライフサイクルコストについて、一定の精度を保ちシステム内で効率的に試算できるようにするものです。

また、各施設管理者がシステムに直接入力・閲覧できるようにしたうえで、画面レイアウト・構成は誰にでもわかりやすく、スムーズな操作が可能となるよう、操作性の向上を目指します。

2 予算額

(1) 歳出予算 48千円

(款) 総務費 (項) 総務管理費 (目) 一般管理費  
(大事業) 資産経営事業 (小事業) 資産経営事業

| 節名称 | 予算額  | 説明等                 |
|-----|------|---------------------|
| 報償費 | 48千円 | 事業者募集・選定に係る学識経験者の謝礼 |

(2) 債務負担行為

| 事項                | 期間                               | 限度額      |
|-------------------|----------------------------------|----------|
| 市有建築物保全システム再構築委託料 | 令和7年度(2025年度)～<br>令和12年度(2030年度) | 29,968千円 |

3 今後の予定

|               |             |
|---------------|-------------|
| 令和7年(2025年)5月 | 募集要項の公表     |
| 9月            | 事業者決定、契約手続き |
| 令和8年(2026年)7月 | システム運用開始    |



青山台留守家庭児童育成室の増築について

1 事業の内容

(1) 整備概要

青山台小学校において、児童数の増加及び留守家庭児童育成室（以下「育成室」という。）の入室希望児童数の増加に伴う教室不足を解消するため、同校敷地内に新たに育成室棟を増築し、既存育成室から増築棟に移転するとともに、移転後に既存の育成室を普通教室に転用することで、小学校及び育成室の教室不足の解消を図るものです。

本定例会においては、育成室棟のリース費用に係る予算を提案するものです。

(2) 想定事業規模

整備場所：吹田市青山台2丁目5番1号（青山台小学校内）※次頁配置図参照

建物構造：鉄骨造 地上2階

延床面積：約500㎡

諸室：育成室（5室）、休憩室、倉庫、トイレ

整備方法：プレハブリース方式による整備

リース期間：令和9年（2027年）3月から令和19年（2037年）2月までの10年間

2 予算額

債務負担行為

| 事項                     | 期間                               | 限度額       |
|------------------------|----------------------------------|-----------|
| 青山台留守家庭児童育成室及び倉庫等リース費用 | 令和7年度（2025年度）～<br>令和18年度（2036年度） | 310,650千円 |

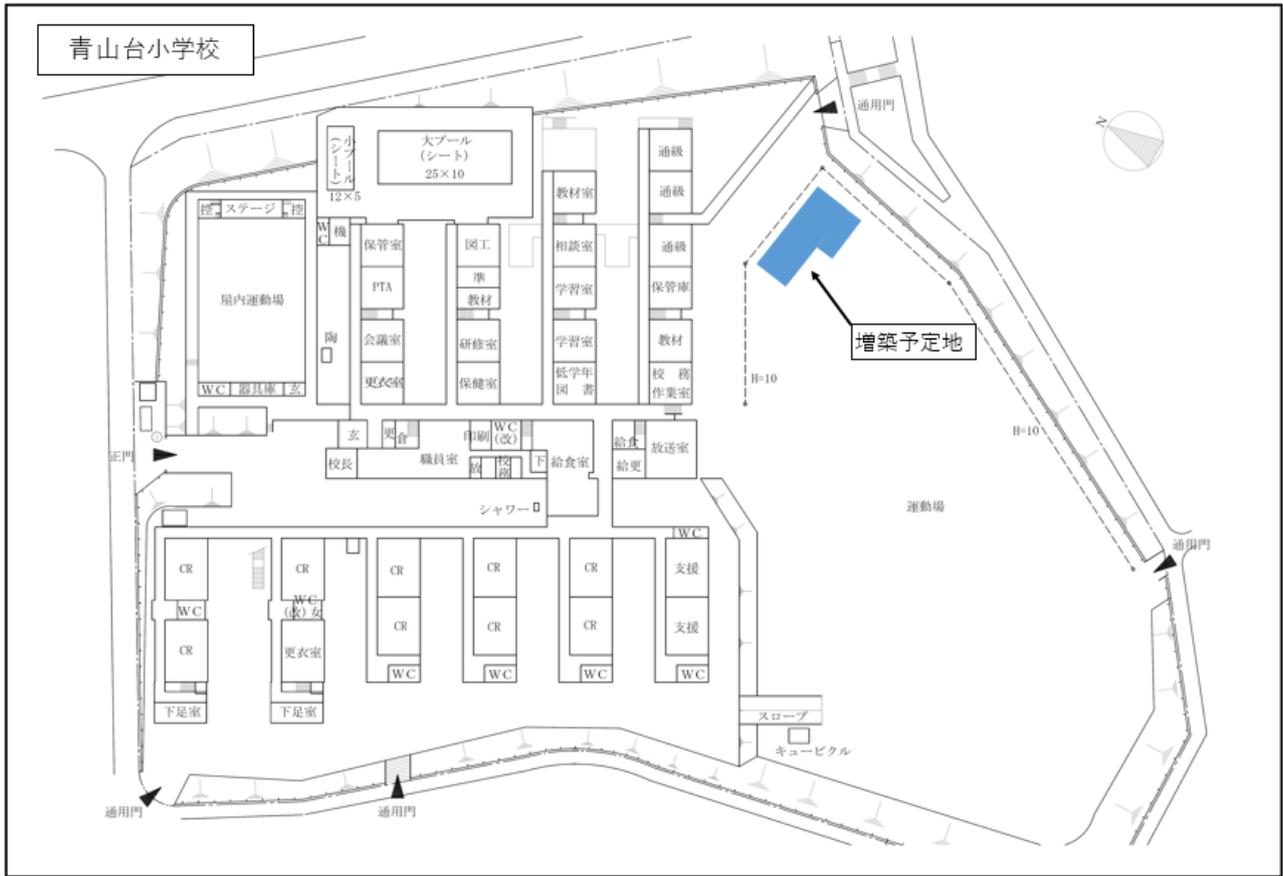
※リース費用に係る特定財源として、子ども・子育て支援交付金を活用予定。

※増築と合わせて敷地内の適法性に疑義のある倉庫等の撤去を行い、必要となる代替倉庫等についてもリース方式による整備を行います。

3 今後の予定

|                                  |                        |
|----------------------------------|------------------------|
| 令和7年（2025年）10月～<br>令和9年（2027年）2月 | リース業者による育成室棟の整備（設計・工事） |
| 令和9年（2027年）3月                    | 育成室棟の供用開始              |

【配置図】



旧市営住宅跡地の売却支援業務について

1 事業の内容

住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸する市営住宅の適切な管理を行っており、老朽化が進んだ住棟は、建替事業を実施しています。

このうち集約や統合したために、公的利用の敷地として利用見込みがなくなったものを普通財産として売却し、市営住宅整備基金に繰り入れるため、募集要項等の作成を行うものです。

2 予算額

債務負担行為

| 事項            | 期間          | 限度額      |
|---------------|-------------|----------|
| 旧市営住宅跡地売却支援業務 | 令和7年度～令和8年度 | 20,812千円 |

3 経過及び今後の予定

|                |                         |
|----------------|-------------------------|
| 令和3年(2021年)6月  | 市営円山住宅を用途廃止             |
| 令和4年(2022年)9月  | 市営岸部北住宅を用途廃止            |
| 令和8年(2026年)3月  | 旧市営岸部北住宅解体撤去工事 建物除却完了予定 |
| 令和8年度(2026年)予定 | 用地売却(旧岸部北住宅及び円山住宅跡地)    |

旧岸部北住宅(岸部北1丁目17番)



旧円山住宅(円山町25番、26番)





特別支援教育事業における医療的ケア看護師確保のための  
 人材派遣サービスの活用について

1 事業の内容

令和 6 年度（2024 年度）から、会計年度任用職員の医療的ケア看護師に欠員が生じた場合には、派遣契約により派遣職員の看護師を配置していますが、令和 8 年度（2026 年度）～令和 9 年度（2027 年度）においても、看護師の必要数に対して、令和 8 年度は 13 人、令和 9 年度は 20 人が不足する見込みであることから、当該不足分の解消を図るため、派遣契約により看護師を配置します。

2 予算額

債務負担行為（追加）

| 事項                                | 期間              | 限度額        |
|-----------------------------------|-----------------|------------|
| 小・中学校医療的ケア看護師派遣業務<br>（令和 7 年度契約分） | 令和 7 年度～令和 9 年度 | 163,195 千円 |

3 今後の予定

|                    |                |
|--------------------|----------------|
| 令和 7 年（2025 年）10 月 | 契約締結           |
| 令和 8 年（2026 年）4 月  | 医療的ケア看護師派遣業務開始 |

